HITACHI
Inspire the Next

日立 ふろ全自動給湯型 電気温水器

HITACHI
追焚上手
HOT WATER SUPPLY SYSTEM

フルオート【追焚上手】
取扱説明書

8時間通電制御/時間帯別電灯型

標準圧力型	高圧力型
BE-F37CW(BL)	BE-F37CWU(BL)
BE-F46CW(BL)	BE-F46CWU(BL)
BE-F56CW(BL)	BE-F56CWU(BL)
	BE-F46CWULB(BL)

- このたびは日立電気温水器をお買い上げいただきありがとうございます。本品の機能を十分発揮させて効果的にご利用いただくため、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分理解してください。
- お読みになった後は、いつでも取出せるよう大切に保管してください。

BL認定品について

型式末尾にBLのつく機種は、BL認定品です。
BL認定品は財団法人「ベターリビング」より優れた住宅設備として認定を受けたものです。

高圧力型について

【高圧力型】は、労働安全衛生法施行令に定める小型ボイラーに該当します。

事業者の方が、事務所、店舗などで使用される場合は、法令の定めにより義務づけられる事項があります。
必ず販売店にお問い合わせください。

もくじ

ご使用のまえに…

安全上のご注意 …… 1
ご使用上の注意 …… 5
電気温水器のはなし …… 6

各部の名称とはたらき

台所リモコン …… 7
ふろリモコン …… 8
本体 …… 9

使用方法

さっそく使ってみましょう …… 10
温水器使用準備 …… 11
時刻を合わせる …… 12
電力契約モードの設定 …… 13
沸き上げ温度/湯量を設定する …… 14
湯切防止を設定する …… 15
沸き増しをする …… 16
給湯温度を設定する …… 18
混合栓こぼればなし …… 19
おふろの使い方 …… 20
ふろ湯はり温度と水位の設定 …… 22
ふろ自動時間の設定 …… 23
ふろ湯はり(ふろ自動運転)のしかた …… 24
入浴中にできること …… 26
半身浴をする …… 28
ふろ湯はり予約のしかた …… 29
インターホンを使う …… 30
音量を設定する …… 31
チャイルドロックのしかた …… 32

こんなとき

数日間お湯を使わないとき …… 33
タンクの排水のしかた …… 34
非常用水として使用する …… 35
凍結防止について …… 36
日常のお手入れと点検 …… 37
停電のとき …… 40
断水のとき …… 40
こんなときは故障ではありません …… 41
点検表示のみかたと処置 …… 42
故障かなと思ったら …… 43
音声ガイド一覧表 …… 45
仕様 …… 46
保証とアフターサービス

Z142219

安全上のご注意　必ずお守りください

ここに示した注意事項は、電気温水器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害と損害を未然に防ぐために必要な重要事項です。
記載内容をよく理解し必ずお守りいただいて電気温水器を正しく安全にご使用ください。

取扱いを誤った場合に生じる危険とその程度の区分

⚠ 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
⚠ 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。

本文中に使われる図記号の意味

⃠	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
●	指示する行為の強制（必ずすること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
△	注意を示します。 付帯的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

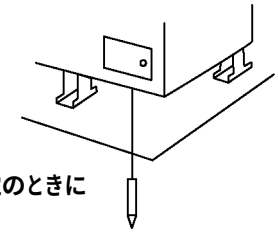
据付け後の確認

工事が適正に完了しているか、お買い上げの販売店、工事店の方とご一緒に確認してください。

⚠警告

アース工事

アース工事を確認する



- **アースがされていないと、故障や漏電のときに感電することがあります。**

⚠注意

確認

水道水を使用する

必ず、水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。

井戸水、温泉水、純水、イオン交換水は使用しないでください。タンクや配管の腐食の原因になります。

禁止

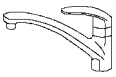
防水処理・排水処理されていない床面には設置しない

処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな損害につながることがあります。

確認

給水器具の仕様を確認する

単水栓


シングルレバー

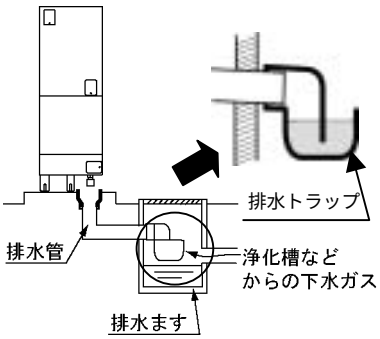
サーモスタット付

- **給水器具は、必ず逆止弁付を使用してください。**
- **シャワー用は、必ずサーモスタット式の逆止弁付湯水混合栓を使用してください。**

確認

排水トラップを設置する

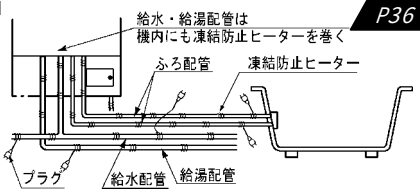
排水トラップがないと、浄化槽などから下水ガスが逆流して、温水器が著しく腐食し、故障の原因になります。



確認

凍結防止対策の確認をする

P36

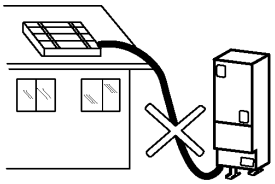


- **凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。**

禁止

太陽熱温水器のお湯を給水管につながない

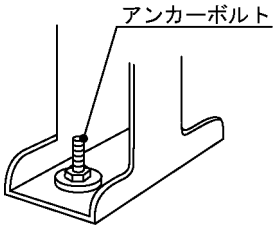
太陽熱温水器との接続はできません。故障の原因になります。



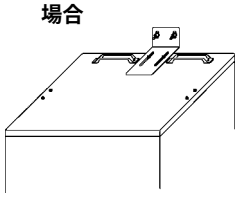
確認

脚（3か所）がアンカーボルトで固定されているか確認する

- **固定されていないと、地震などにより本体が倒れてけがをすることがあります。**
- **温水器を 2 階以上に据付けた場合は、本体上部も固定されているか確認してください。**



2 階以上に据付けた場合



安全にお使いいただくために　必ずお守りください

⚠警告

給湯温度の変更は、他の混合水栓の使用状況を確認してから行う

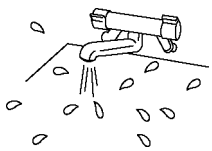
P18

- **やけどをすることがあります。**
- **シャワーを使用するときは、「浴室優先」にしてください。**

やけど注意

お湯の使いはじめに注意する

- **朝の使いはじめは、空気の混ざったお湯が飛び散ることがあります。**



やけど注意

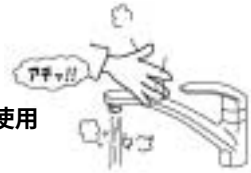
入浴時は、湯温を指先などで確認する。

- **湯温を確認しないと、やけどをすることがあります。**

やけど注意

給湯時は湯水混合栓に手を触れない。

- **高温の湯の使用時および使用直後は、湯水混合栓が熱くなっています。**
  やけどにご注意してください。



やけど注意

シャワーや台所･洗面所でお湯を使う時は、湯温を指先などで確認する

- **湯温を確認しないと、やけどをすることがあります。**
- **シャワー給湯には、必ずサーモスタット式の湯水混合栓をご使用ください。**

やけど注意

入浴時は、ふろアダプターから離れる。 P26 P27

- **高温の湯が出ることがあります。**
  やけどにご注意ください。

禁止

浴そうに髪をつけない
入浴中もぐらない

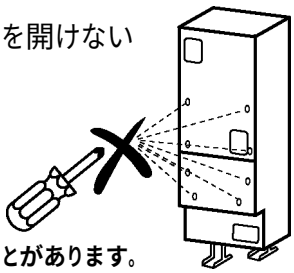
- **ふろ循環アダプターに髪の毛を吸い込まれるおそれがあります。**

異常（こげ臭いなど）時は、漏電遮断器の電源スイッチを「切」にし、販売店に連絡する P 9

異常のまま使用すると、故障や感電、火災の原因になります。

分解禁止

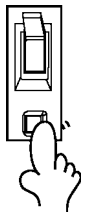
前面カバーを開けない



- **開けると、感電することがあります。**

動作確認

漏電遮断器（2 か所）の動作を確認する P37



- **故障のまま使用すると、感電することがあります。**

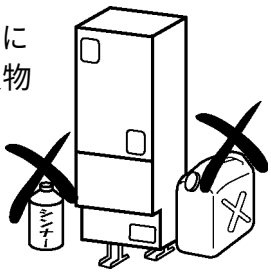
分解禁止

分解･修理･改造を行わない

- **発火や、異常動作の原因になることがあります。**

禁止

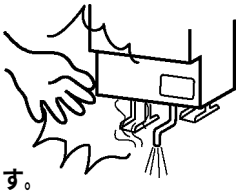
温水器の近くにガス類や引火物を置かない



- **発火や火災になることがあります。**

やけど注意

タンクの排水時は、お湯に手を触れない P34



- **熱湯が出てやけどをすることがあります。**

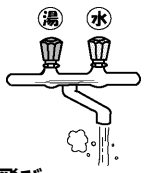
やけど注意

タンクの湯は、熱湯のまま排水しない

- **熱湯のまま排水すると、やけどをしたり、排水管などが破損することがあります。必ずタンク内を水にしてから排水してください。** P34

やけど注意

湯水混合栓は水から開く



- **まず水栓を開いてから、湯栓を徐々に開いて適温にしてください。**
  湯栓だけを開くと高温の湯が出たり、飛び散ったりする場合があり非常に危険です。

やけど注意

逃し弁点検時は内部の配管に手を触れない P38

- **やけどをすることがあります。**

⚠注意

やけど注意

非常用水取水時は、指先などで湯温を確かめる P35

取水ホースから熱湯が出る場合があります。やけどしないよう注意してください。

電源確認

1か月以上使用しないときは、タンクの湯を排水する P34

- **排水しないと水質が変化することがあります。**
- **排水しないとタンクや配管が凍結し故障の原因になることがあります。**

積雪時には除雪をする

- **温水器の周囲に積雪すると、誤作動や故障の原因になります。**

禁止

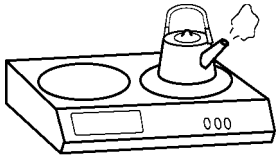
温水器に乗ったり、物を載せたり、配管に力を加えたりしない

- **事故、やけどの原因になります。**

禁止

そのまま飲用しない

長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず沸騰させてください。



- **必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。**
- **熱いお湯がでてくるまでの水（配管にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。**
- **固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、販売店へ点検を依頼してください。**

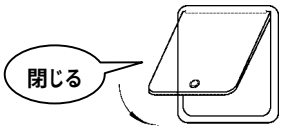
断水時は、シャワーや混合水栓を閉める P40

- **開けっぱなしにしておくと、再度送水されたときに混合水栓から湯(水)が出ます。**

冬期、電源スイッチを「切」にする場合は、タンクと配管の水抜きをする P34

タンクが満水のまま電源スイッチを「切」にすると、配管が凍結し、水漏れや故障の原因になります。

操作カバーは閉じる P 9



- **操作カバーが 3 か所あります。開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。**

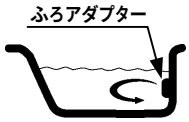
禁止

ふろ循環アダプターをふさがない

- **やけどの原因になります。**
- **故障や水漏れの原因になることがあります。**

やけど注意

湯はり中に、入浴しない。

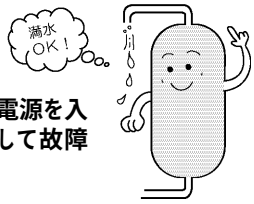


- **高温の湯がふろアダプターから出る場合があります。**

⚠注意

機器を満水にしてから電源を入れる

満水確認

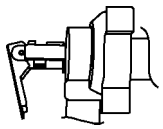


- **タンクに水がない状態で電源を入れると、ヒーターが過熱して故障の原因になります。**

逃し弁の点検をする

点検

P38



- **点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。**

ご使用上の注意

契約している電力制度を確認する

契約している電力制度によってご利用いただけない機能があります。

深夜時間帯のご使用について

温水器は、深夜時間帯にお湯を沸かすのが基本です。この時間帯にお湯を使うと、昼間に沸き増しを行い電気代が高くなる場合があります。

深夜時間帯は,地域や契約内容によって異なります。

P13

お湯を上手に使う

1日に使用できるお湯の量は限りがあります。
お湯の使いすぎに注意してください。
流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。

- **シャワーは止めながら**
  (髪を洗っているときは止めましょう)
- **洗いものをするときも止めながら**

リモコンの時刻を確認する

月に1度は台所リモコンの時刻を確認、修正してください。

P12

時刻がずれていると、お湯を沸き上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金が割高になります。

入浴剤を使うときのご注意

イオウ、酸、アルカリを含んだ入浴剤は使用しないでください。入浴剤の注意書きをよく読んでご使用ください。また、温泉のお湯は使用しないでください。

- **本体や配管が故障し、水漏れすることがあります。**

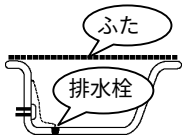
ふろ湯はり中の給湯

- **ふろ湯はり中にシャワー、蛇口を使用しますと、シャワーや蛇口の湯温や湯量が変動することがあります。**
- **ふろ湯はり中にシャワー、蛇口を使用しますと、湯はり時間が長くなることがあります。**
- **残湯量が少ない時は、給湯を優先して湯はりを一時中断します。**

湯はりをするときのお願い

湯はりをするときは、

- **浴そうの排水栓を閉める**
- **浴そうのふたをする**



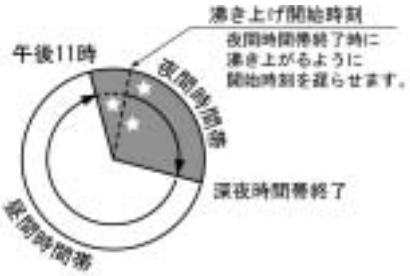
残り湯があっても湯はりできます。
「ふろ自動予約」を行うときも同様です。

P29

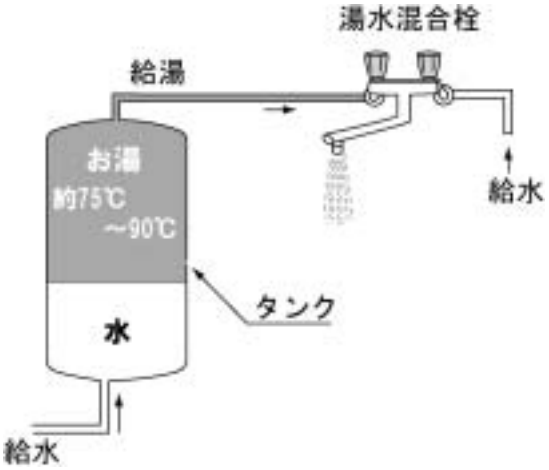
電気温水器のはなし

■電気温水器の仕組み

電気温水器は、タンクに貯えた水を電気代のお得な深夜電力を利用して沸き上げ、台所や洗面所、おふろなどでお湯が使えるようにするシステムです。



電気温水器を、深夜電力を利用して快適にお使いいただくために、居住地域の電力会社と「時間帯別契約」などの契約を結んでください。契約の種類、深夜時間帯の範囲は各電力会社により異なります。



1 湯水混合栓を開いてお湯を使うと、使った分だけ自動的にタンクの下から給水します。朝はお湯で一杯だったタンクは、お湯を使うたびに水の部分が増えていきます。

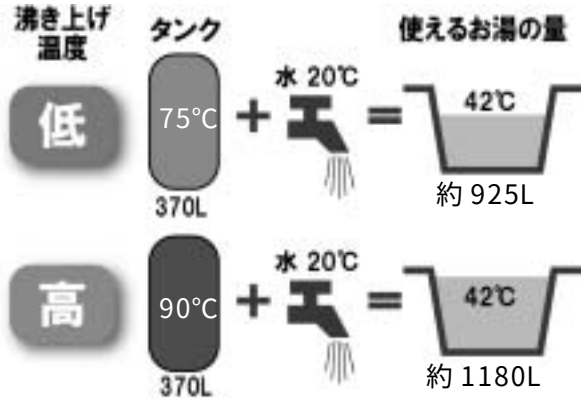
2 お湯として使える量は、給湯やおふろの湯はりに使うほか、放熱などにより徐々に少なくなってきます。お湯として使える量（残湯量）のめやすを台所リモコンに表示しています。残湯量がなくなることを『湯切れする』といいます。

3 タンクのお湯は、そのままでは熱いので水と混ぜて使います。ですから実際に使えるお湯の量は、およそのめやすとしてタンク容量の 2 倍くらいになります。
（沸き上げの温度や水道水の温度によって実際に使える湯量は異なります）

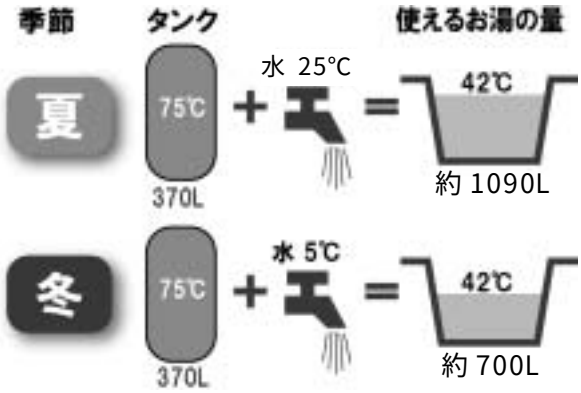
■使えるお湯の量は？

Point !　使えるお湯の量は、沸き上げ温度や季節によって異なります。

1. タンクの沸き上げ温度で使える湯量が変わります。



2. 季節によっても使えるお湯の量が変わります。



※「使えるお湯の量」はめやすです。時間経過とともにタンクの温度は低下しますので、実際に使える湯量は計算値より少なくなります。

各部のなまえ（台所リモコン）

スピーカー

● 湯切防止設定 P15
タンク内のお湯が少なくなるたびに、自動で沸き増しを行います。

● 沸き上げ温度/湯量設定
タンクの沸き上げ温度を設定します。 P14

● 沸き増し設定 P16
設定した日は、お湯が減るたびに沸き増しを行います。

● 音量設定 P30 P31
インターホン、音声ガイドの音量を設定します。

● 運転休止設定 P33
沸き上げの休止日数を設定します。

● 時刻設定 P12
現在時刻やふろ湯はり予約時間の設定をします。

● ふろ自動運転 P24
おふろの湯はりを行います。

● インターホン P30
ふろリモコンと会話ができます。

● 給湯温度設定 P18
シャワーや混合水栓で使うお湯の温度を設定します。

● チャイルドロック P32
ふろリモコンの操作を制限します。

● ふろ自動運転時間設定 P23
ふろ湯はり後、ふろ温度・水位を自動で保持する時間を設定します。

● ふろ予約設定 P29
ふろ湯はり完了時刻を予約します。

表示部(説明のため、すべてを表示しています)

■ 自動時間
ふろ自動運転時間設定時、点灯します。

■ 沸き上げ温度表示

■ 沸き上げ中表示

■ ふろ湯はり中表示

■ 給湯優先
ふろ機能を一時停止しているとき点滅します。

■ 残湯量表示 P17
お湯(約 45℃以上)の量を表示します。お湯が 75L 以下になると表示が消えます。

■ 湯切れ注意 P17
湯切れ近くなると点滅します。

■ 時刻表示

通常	：現在時刻を表示
ふろ自動運転時	：ふろ自動運転の残り時間を表示
運転休止時	：運転休止日数を表示
点検必要時	：点検記号を表示

■ 給湯温度
通常は給湯温度を表示します。
音量設定時は、音量を表示します。

■ 高温注意
給湯温度設定が 60℃のとき点灯します。

■ 浴室優先
浴室優先が設定されているとき点灯します。

各部のなまえ（ふろリモコン）

スピーカー

● 浴室優先 P18
台所リモコンで給湯温度の変更ができないようにします。

● インターホン P30
台所リモコンと会話ができます。

● ふろ自動運転 P24
おふろの湯はりを行います。

● 追焚き P26
湯量はそのままで温度を高くします。

● 半身浴 P28
湯温・水位を低くして、おふろの湯はりを行います。

● たし湯 P27
湯はり温度のお湯を約20L たしてお湯の量を増やします。

● 洗浄 P39
ふろ配管の洗浄をします。

● 音量設定 P30 P31
インターホン、音声ガイドの音量を設定します。

● さし水 P27
おふろに水を約 15L たして温度を下げます。

● 給湯温度設定 P18
シャワーや混合水栓で使うお湯の温度を設定します。

● さし湯 P27
おふろに高温のお湯を約 20L たして温度を高くします。

● 湯はり温度設定 P22
湯はりの温度を設定します。

● 水位設定 P22
湯はりの水位を設定します。

表示部(説明のため、すべてを表示しています)

■ 給湯優先中
ふろ機能を一時停止しているとき点滅します。

■ 凍結防止運転中表示 P36

■ ふろ機能運転中表示

■ 高温注意
給湯温度設定が 60℃のとき点灯します。

■ 音量設定
音量設定時点灯します。

■ 浴室優先
浴室優先を設定すると点灯します。

■ 給湯温度

■ ふろ湯はり水位

■ 湯はり温度

■ 時刻表示

通常	：現在時刻を表示
ふろ自動運転時	：ふろ自動運転の残り時間を表示
点検必要時	：点検記号を表示

お知らせ

- ふろリモコンは、1 時間以上ボタン操作をしないと自動的に表示が消えます。ただし、給湯温度設定が「60℃」の場合は、温度表示と「高温注意」のみ点灯しています。
- 表示が消えてもボタンを押すと再度点灯します。押したボタンの動作は開始します。

各部のなまえ（本体）

逃し弁 **操作カバー**

開く

閉じる

タンク沸き上げ時は、逃し弁からの膨張水をタンク排水管より排出し、タンク内を一定圧力以下にします。

タンク

型式、製造番号表示

漏電遮断器 **操作カバー**

電源スイッチ
ヒーター用

電源スイッチ
制御用

テストボタン

テストボタン

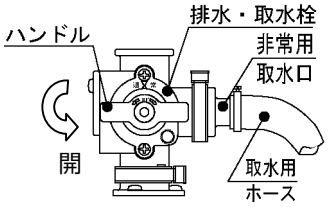
電源スイッチ：電源を「入」「切」します。

テストボタン：漏電遮断器が正常に動作するか確認します。

排水栓 **操作カバー**

タンクのお湯を排水するときに使用します。また、非常用の取水栓として使用できます。

P34 P35



図は「閉」を示します。
タンクのお湯を排水するときはハンドルを左に90度回して「開」にします。

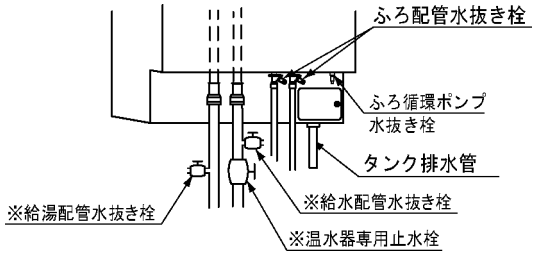
■止水栓、水抜き栓の位置

機種によって、ふろ配管水抜き栓、ふろ循環ポンプ水抜き栓の位置が異なります。
また、温水器専用止水栓、給湯・給水配管水抜き栓の取り付け位置やタンク排水管の長さ・形状は、据付状況により異なります。詳しくは、据付工事店にお問合せください。

A タイプ

型式

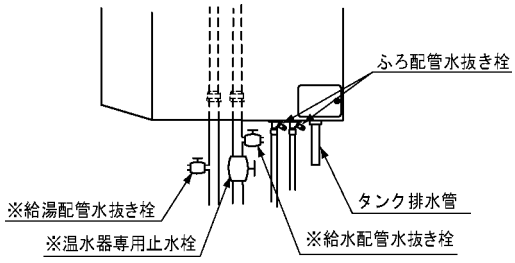
BE-F37CW	BE-F37CWBL
BE-F37CWU	BE-F37CWUBL
BE-F46CW	BE-F46CWBL
BE-F46CWU	BE-F46CWUBL



B タイプ

型式

BE-F46CWULB	BE-F46CWULBBL
BE-F56CW	BE-F56CWBL
BE-F56CWU	BE-F56CWUBL



本取扱説明書では、主に A タイプの挿絵を使用して説明しています。
※部は現地施工の止水栓、水抜き栓です。

さっそく使ってみましょう

まず、台所リモコンの表示画面を確認してください。

Q1:表示画面は点灯していますか？

NO

使用の準備ができていない場合があります。
「温水器使用の準備」を実施してください。 P11

YES

Q2:時刻は合っていますか？

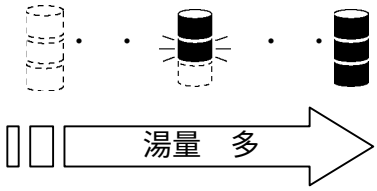
NO

時刻を合わせてください P12

YES

Q3:残湯量の表示はでていますか？ P17

現在の使えるお湯の量や温度を点灯、点滅の 7 段階で表示しています。



残湯量が全部点灯していない場合 NO

Q4:「湯切防止」が設定されていますか？

設定されていれば、お湯が減ってくると自動で沸き増しします。 P15

NO

必要に応じて「湯切防止」「沸き増し」を実施してください。 P15 P16

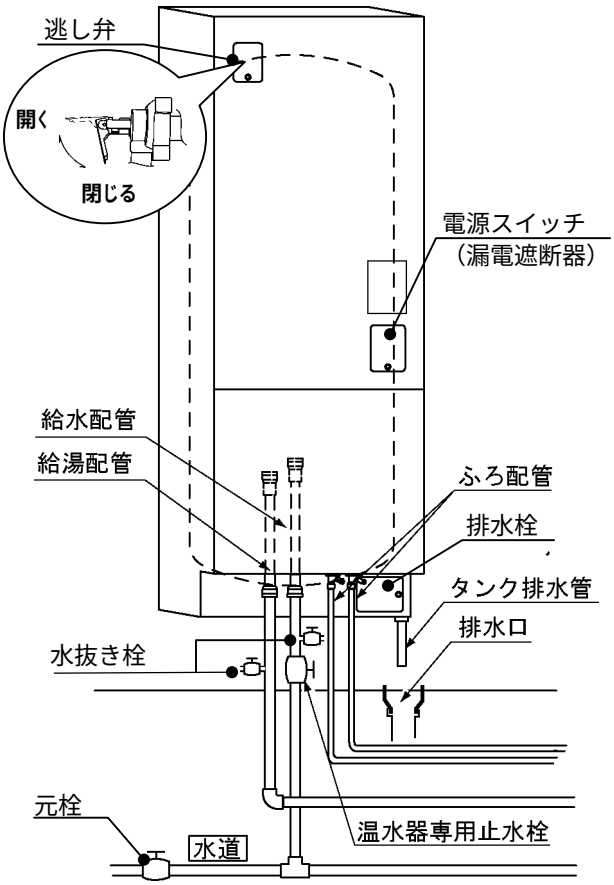
YES

YES

温水器を使う準備ができています。
必要に応じて、「温度/湯量」の設定を行ってください。 P14

給湯やおふろの設定を行ってください。 P18 P22

温水器使用準備



※温水器専用止水栓、水抜き栓の位置は、据付状況により異なります。

1 温水器を初期化する

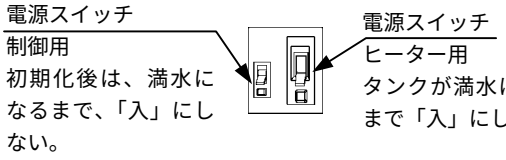
① 温水器の電源スイッチを 2 つとも「切」にする。
② 200V の元電源ブレーカーを「入」にする。
③ 温水器の制御用電源スイッチ（向かって左側）を「入」にする。
④ 台所リモコンまたはふろリモコンで給湯温度を「Lo」に設定する。
⑤ 「Lo」設定後、5 秒以上経過した後、制御用電源スイッチを「切」にする。
⑥ 電源 200V の元電源ブレーカーを「切」にする。

2 タンクを満水にする

① すべての湯水混合栓が閉じていることを確認する。
② 温水器の排水栓、水抜き栓を閉じる。
③ 逃し弁を開ける。
④ 水道の元栓と温水器専用止水栓を開いてタンクに水を入れる。タンクが満水になると、タンク排水管から水が出ます。満水までの所要時間は約 30～50 分です。
⑤ 満水になったら逃し弁を閉じる。
⑥ 水道の元栓、温水器用止水栓は開いておく。

必ずタンクを満水にしてから通電する

・ヒーター電源スイッチは、タンクが満水になるまで「入」にしないでください。タンクに水がない状態で通電すると、ヒーターが過熱して故障の原因になります。



※図は「切」の状態を示します。

3 電源を入れる

① 200V の元電源ブレーカーを「入」にする。
② 温水器の電源スイッチを「入」にする。（2 か所）

4 リモコンの設定をする

以下の設定を必ず行ってください。その他の設定は必要に応じて行ってください。

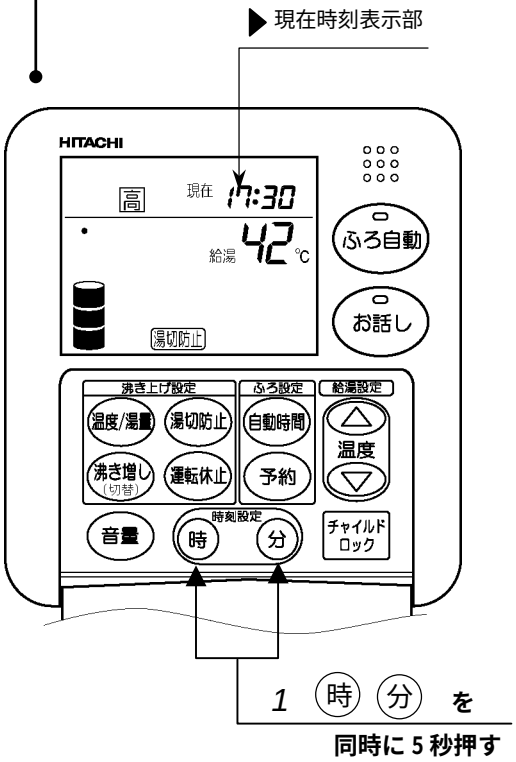
① 時刻の設定 P12
② 電力契約モードの設定(時間帯別電灯契約時) P13

■点検記号が表示される場合

リモコンの時刻表示部に【Er04】または【Er10】が表示される場合は、タンクが満水になっていません。電源スイッチ 2 か所と元電源ブレーカーを「切」にして、「2.タンクを満水にする」を再度実施してください。また、沸き上げ開始後、しばらくして「Er74」「Er75」が表示した場合、お買い上げの販売店に連絡ください。

時刻を合わせる

必ずリモコンの時刻を正確な時刻に合わせてください



1 設定開始

時 分 を同時に5秒間押します。

時刻表示部の数字が点滅し、現在時刻修正モードになります。

2 時刻を合わせる

時を押すごとに１時間ずつ表示部の時間が進みます。

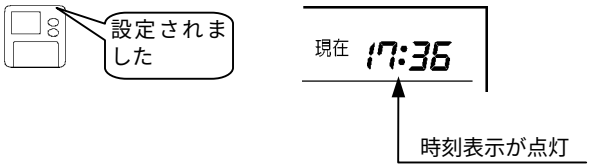
分を押すごとに１分ずつ表示部の分が進みます。

Point

時 分 それぞれ押しつづけると、早く進みます。

3 設定完了

ボタンを押し終わって約５秒後に時刻表示部の数字が点灯に変わり、時刻の設定が完了します。



月に一度は時刻確認を！

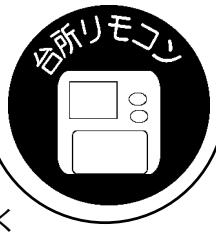
現在時刻は、気温の変化や停電などで変動することがあります。時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。月に一度は時刻の確認をしてください。

停電があったとき

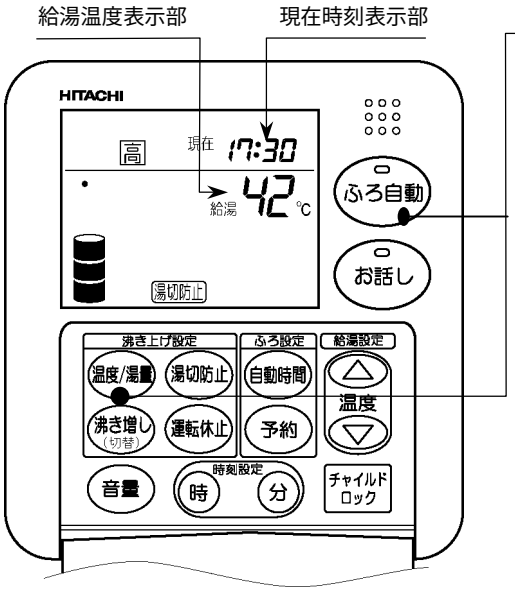
停電復帰後、現在時刻表示部が約２０秒間点滅したあと通常表示に復帰します。

電力契約モードの設定

「深夜電力」の契約をされている
お客様は設定不要です。



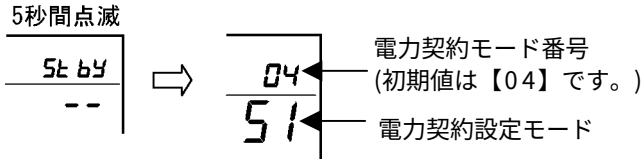
電力契約の種類によって、深夜時間帯や料金のお得な時間帯が異なります。
電気料金制度を上手に利用するため、必ずご契約されている電力契約モードを設定してください。(契約内容は、電気料金領収書に記載の最寄の営業所にお問い合わせください。)



1 設定開始

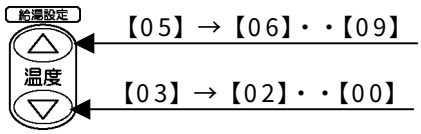
ふろ自動 温度/湯量 を同時に5秒間押します。

給湯温度、時刻表示部の表示が変わります。



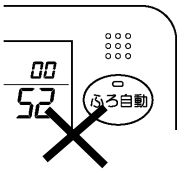
2 電力契約の種類を選ぶ

給湯温度の△、▽ボタンを押して電力契約モード番号を選択します。(下表参照)



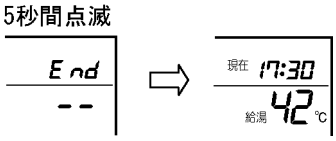
お願い

給湯温度表示部に「51」以外の記号を表示した場合は、5 秒間放置して給湯温度表示に戻してやり直してください。



3 設定完了

モード番号表示後、約 5 秒経過すると設定が確定します。表示部が元に戻ります。



■ 電力契約モード番号と時間帯概要(2006 年 4 月現在)

・契約している電力制度の内容は、各電力会社にお問合せください。
・A ゾーン、B ゾーン、C ゾーンの用語は説明のために付加したもので、各電力会社の定める用語ではありません

00

0	7	23 24
深夜時間帯 Aゾーン	昼間時間帯 Bゾーン	

・北海道電力：ﾄﾞﾘｰﾑ8　・東北電力：やりくりﾅｲﾄ8　・東京電力：おﾄｸなﾅｲﾄ8
・北陸電力：ｴﾙﾌﾅｲﾄ8　・中部電力：ﾀｲﾑﾌﾟﾗﾝ　・関西電力：時間帯別電灯
・四国電力：電化deﾅｲﾄ、得ﾄｸﾅｲﾄ　・九州電力：時間帯別電灯
・沖縄電力：時間帯別電灯

01

0	8	23 24
深夜時間帯 Aゾーン	昼間時間帯 Bゾーン	

・中国電力：ｴｺﾉﾐｰﾅｲﾄ

02

0	7	10	17	23 24
深夜時間帯 Aゾーン	朝晩･ﾘﾋﾞﾝｸﾞ Bゾーン	昼間時間帯 Cゾーン	朝晩･ﾘﾋﾞﾝｸﾞ Bゾーン	

・東京電力：電化上手　・関西電力：はぴeﾀｲﾑ　・沖縄電力：Eeﾗｲﾌ

03

0	8	10	17	23 24
深夜時間帯 Aゾーン	朝晩･ﾘﾋﾞﾝｸﾞ Bゾーン	昼間時間帯 Cゾーン	朝晩･ﾘﾋﾞﾝｸﾞ Bゾーン	

・中国電力：ﾌｧﾐﾘｰﾀｲﾑ

04

0	7	9	17	23 24
深夜時間帯 Aゾーン	朝晩･ﾘﾋﾞﾝｸﾞ Bゾーン	昼間時間帯 Cゾーン	朝晩･ﾘﾋﾞﾝｸﾞ Bゾーン	

・中部電力：Eﾗｲﾌﾌﾟﾗﾝ

05

0	8	10	17	23 24
深夜時間帯 Aゾーン	朝晩･ﾘﾋﾞﾝｸﾞ Bゾーン	昼間時間帯 Cゾーン	朝晩･ﾘﾋﾞﾝｸﾞ Bゾーン	

・九州電力：電化deﾅｲﾄ

06

0	8	22	24
深夜時間帯 Aゾーン	昼間時間帯 Bゾーン		

・東北電力：やりくりﾅｲﾄ10　・東京電力：おﾄｸなﾅｲﾄ10
・北陸電力：ｴﾙﾌﾅｲﾄ10　・九州電力：よかﾅｲﾄ10

07

0	6	16	18	22	24
深夜時間帯 Aゾーン	昼間時間帯 Bゾーン		ピーク Cゾーン	昼間時間帯 Bゾーン	

・北海道電力：ﾄﾞﾘｰﾑ8ｴｺ(深夜時間帯22時から～6時)

08

0	7	16	18	23 24
深夜時間帯 Aゾーン	昼間時間帯 Bゾーン		ピーク Cゾーン	昼間時間帯 Bゾーン

・北海道電力：ﾄﾞﾘｰﾑ8ｴｺ(深夜時間帯23時から～7時)

09

0	8	16	18	24
深夜時間帯 Aゾーン	昼間時間帯 Bゾーン		ピーク Cゾーン	昼間時間帯 Bゾーン

・北海道電力：ﾄﾞﾘｰﾑ8ｴｺ(深夜時間帯24時から～8時)

※【10】～【15】は機能上選択できますが、【00】と同じ設定となります。

沸き上げ温度/湯量を設定する

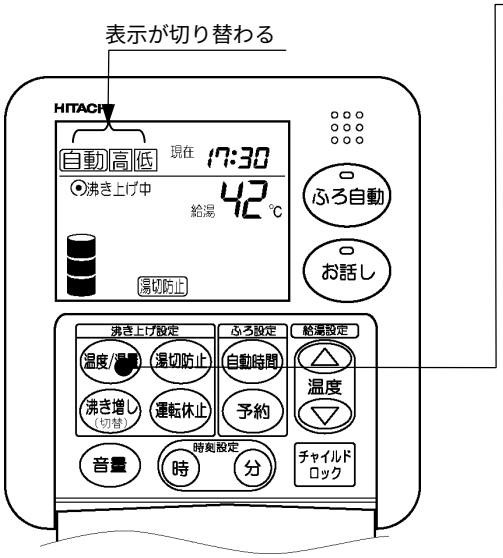
タンクに貯えるお湯の温度（沸き上げ温度）を設定します。

使いはじめは、「自動」または「高」に設定されることをおすすめします。
(お買い上げ時は「高」に設定されています。)

■ 沸き上げ温度/湯量のめやす

設定表示	沸き上げ温度	概　　要
自動	約 75℃～90℃	お湯の使用状況に応じて沸き上げ温度を自動設定します。 設定すると、毎日のお湯の使用量を確認するため、最初の 1 週間は約 90℃で沸き上げます。
高	約 90℃	高温で沸き上げるのでお湯がたくさん使えます。
低	約 75℃	夏期などお湯の使用量が少ない場合に適します。 (来客などお湯をたくさん使用する予定がある場合は、湯切れ防止のため、前日に「高」に設定してください。)

※設定温度は沸き上げ完了直後のタンク内温度の目安です。時間の経過とともに少しずつ低下します。
※厳寒期や残湯量が少ないとき、深夜時間帯の沸き上げで設定温度まで沸き上がらない場合があります。また、深夜時間帯にお湯をたくさん使った場合も設定温度まで沸き上がらないことがあります。
※時間帯契約でご利用のお客さまには、湯切れ防止のため「湯切防止」を設定されることをおすすめします。P15
※追焚きを多く使う場合は、「高」を使用してください。「自動」「低」の場合、追焚ができなくなる場合があります。



1　設定開始

を押す。

現在の設定が点滅します。

・【温度/湯量】ボタンを押すごとに、

→ 自動 → 高 → 低 →

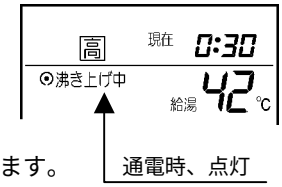
と点滅表示が切り替ります。

2　設定完了

ボタンを押し終わってしばらくすると、設定が完了します。
「設定されました」と音声でお知らせします。

沸き上げ開始（通電開始）は･･･

深夜時間帯になるとマイコンが残湯量を計算し、翌朝、沸き上がるよう通電開始時間を遅らせます。このことをピークシフトといいます。
ヒーターへ通電を開始すると、台所リモコンに『沸き上げ中』が点灯します。



※ ◉ 沸き上げ中　　表示の左のマークは下記を示しています。
　● ：ヒーター用電源が入っていることを示します。時間帯別契約の場合は常時点灯します。
　○ ：時間帯別契約の場合の深夜時間帯に点灯します。

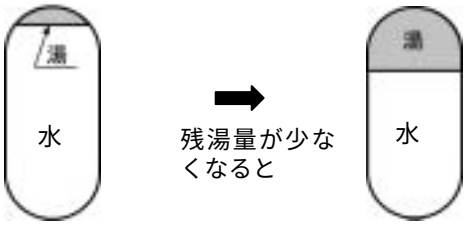
湯切防止を設定する(時間帯別電灯契約時のみ)

「湯切防止」は･･･

・設定しておくと、お湯が減ってきたらそのつどタンク上部約 100L を沸き上げて湯切れするのを防ぎます。時間帯別契約でご利用のお客様には、常時設定されることをおすすめします。設定していても、お湯の使用量が少なければ通電しませんので無用な電気は使いません。

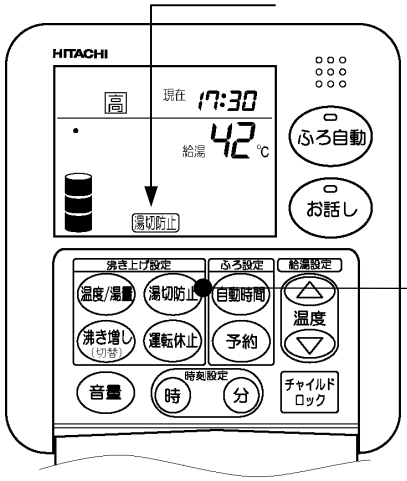
Point

「湯切防止」を設定すると



※〔湯切防止〕の設定は、一度設定すると解除するまで毎日継続して湯切れを防止します。
※お買い上げ時は〔湯切防止〕が設定されています

1 設定



を押す。

ボタンを押すごとに、

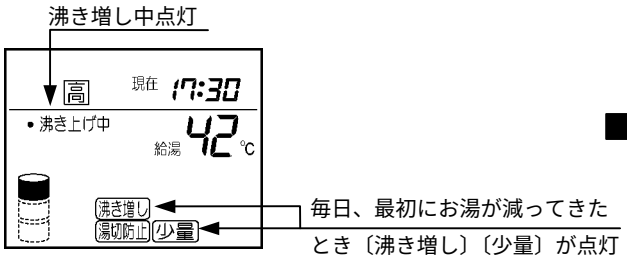
→ 湯切防止 → 消灯（解除）

と表示が切り替わります。

- 湯切防止 の場合「設定されました」
- 消灯（解除）の場合「解除されました」と音声でお知らせします。

2 沸き増しの開始は

タンク内のお湯が少なくなるたびに、台所リモコンに「沸き上げ中」を表示して沸き増しを行います。



- 沸き増しが終了すると「沸き上げ中」は消灯します。
- 〔沸き増し〕〔少量〕は、引き続き点灯して、お湯が少なくなると沸き増しをすることをお知らせしています。
- 〔沸き増し〕〔少量〕の表示は、翌朝、深夜時間帯終了時に消灯します。

電気料金が割高になります

湯切れ防止のための沸き増しは、昼間時間帯(B ゾーン、C ゾーン)に沸き増しすることが多いため、電気料金が割高になります。

沸き増しをする(時間帯別電灯契約時のみ)

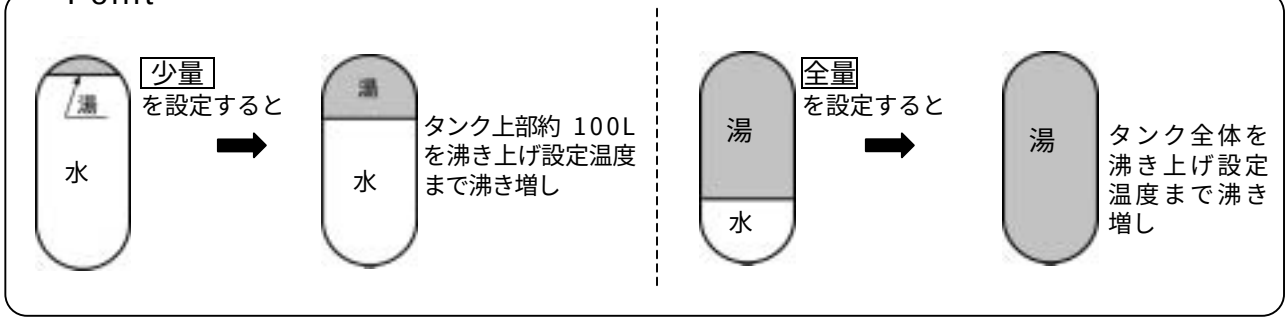
こんなとき

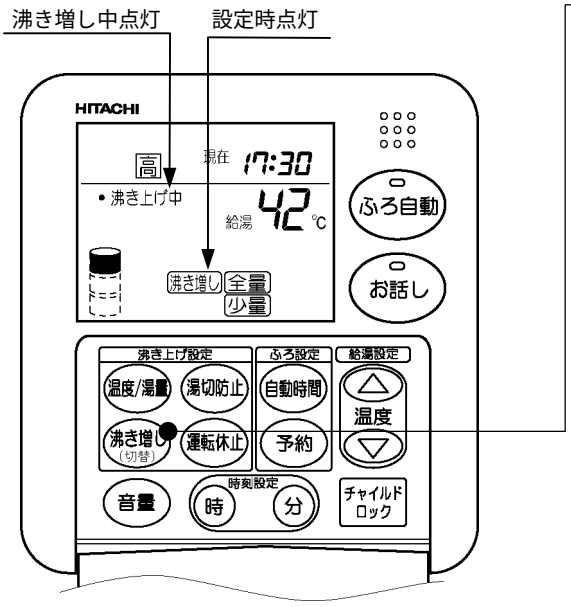
今日はたくさんお湯を使いたい

来客などでたくさんのお湯を使うとき沸き増し設定をします。お湯が減ってきたらそのつどお湯を沸き上げるのでお湯が足りなくなるのを防ぎます。

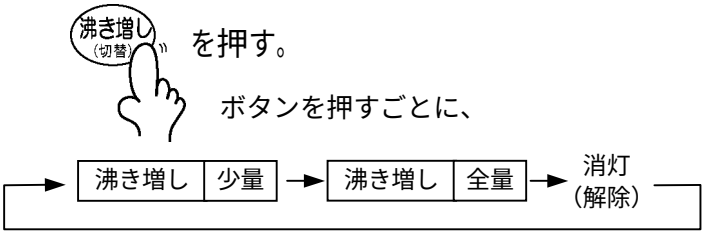
- 昼間の電気を使用しますので電気料金が割高になります。

Point





1 設定



と、表示が切り替わります。

- 沸き増し の場合「設定されました」
- 消灯(解除)の場合「解除されました」と音声でお知らせします。

2 沸き増しの開始は

沸き増しを設定すると、台所リモコンに「沸き上げ中」を表示し、沸き増しを開始します。

※タンクにお湯が十分ある場合は、沸き増しを待機します。

3 沸き増しを途中でやめる場合

沸き増し中に【沸き増し】ボタンを押すと沸き増しを中止します。

ご注意ください21：00以降

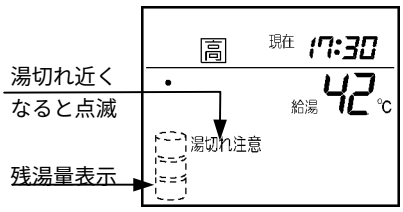
21:00～7:00（中国電力管内は 8:00）は〔沸き増し〕〔全量〕の設定はできません。また、〔全量〕の設定をしていても、23:00 に自動的に〔少量〕に切り替わります。

沸き増し設定は翌朝自動解除

沸き増し設定は、設定日翌朝の昼間時間帯開始時刻に自動解除されます。

残湯量のみかた

- **残湯量表示は･･･**
  給湯やおふろに使えるおよその湯量を表示します。残湯量表示は、お湯を使わなくても、追焚きや自然放熱などで表示が少なくなる場合があります。
- **混合栓からでるお湯の温度は･･･**
  残湯量は下の表に示すように 45℃以上のお湯の量を表示していますから、給湯温度の設定が高いと、残湯量の表示が出ていても設定より低い温度のお湯が出ることがあります。
- **湯切れ注意**
  残湯量が少なくなると「湯切れ注意」が点滅します。
  その後の使用量に応じて「湯切防止」や「沸き増し」を行ってください。 P15 P16
- **お湯は残っています**
  残湯量表示が消灯したあとも、約 75L のお湯が残っていますので、しばらくは給湯用としてお湯が使えます。
  このとき、「湯切れ注意」が点滅します。



台所リモコン表示部

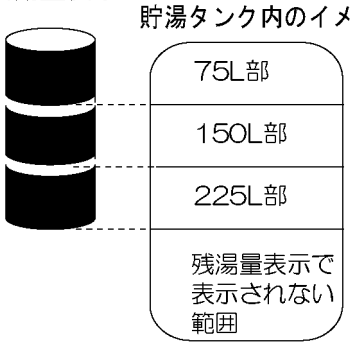
■残湯量のめやす

表　示	タンク内の温度のめやす	残湯量のめやす	使用のめやす 給湯シャワー	使用のめやす お湯はり	「湯切防止・少量」を設定していると
	約 50℃以上	225L 以上	○	○	
(点滅)	75L 部、150L 部は約 50℃以上 225L 部は 45℃以上				
	約 50℃以上	150L 以上	○	○	タンク内のお湯の温度状況により「沸き増し」を開始して、湯切れを防ぎます。
(点滅)	75L 部は 50℃以上 150L 部は 45℃以上			△	
	約 50℃以上	75L 以上	○	△	
「湯切れ注意」点滅	約 45℃以上				
「湯切れ注意」点滅	約 45℃未満	75L未満	△	×	

○：使用できます。
△：湯切れする場合があります。
×：湯切れします。

残湯量表示

貯湯タンク内のイメージ



タンク容量
BE-F37CW(BL)/F37CWU(BL) :370L
BE-F46CW(BL)/F46CWU(BL) :460L
BE-F46CWULB(BL) :460L
BE-F56CW(BL)/F56CWU(BL) :560L

お湯を使用すると、使用した分だけタンクの下から給水されます。

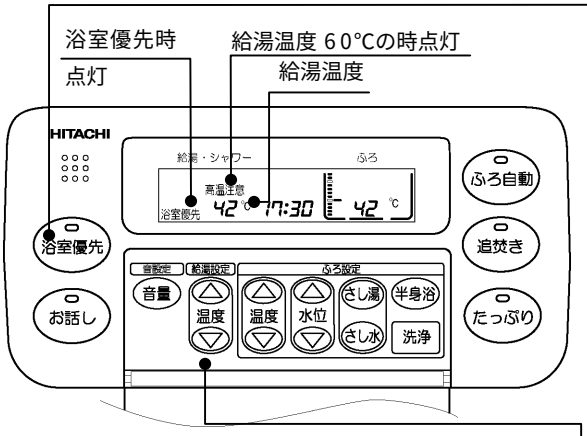
お湯が225L以下になると、残湯量表示を点滅、消灯させて残湯量のめやすを表示します。

給湯温度を設定する

使用するお湯の温度を設定します。

- 台所、洗面所、シャワーなどで使用するお湯の温度を設定します。
- シャワー使用時には、安全のため必ず「浴室優先」の設定をしてください。

1 『浴室優先』の確認



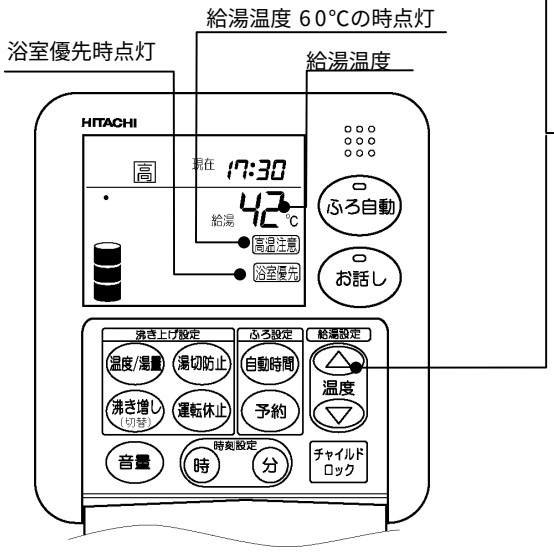
ふろリモコンの

を押す

ボタンを押すごとにふろリモコン、台所リモコンの表示部の「浴室優先」が点灯⇔消灯と切り替わります。

- 「浴室優先」点灯時は、台所リモコンで給湯温度の設定はできません。ふろリモコンで「浴室優先」を解除してください。
- ふろリモコンでは、「浴室優先」点灯/消灯にかかわらず設定できます。

2 給湯温度設定



を押して給湯温度を設定します。

△を押すと温度が高くなります。
▽を押すと温度が低くなります。
温度表示は下記のように変化します。

Lo ⇔ 35℃～48℃ ⇔ 60℃
（1℃刻み）

- 60℃設定時は、各リモコンに 高温注意 を表示します。
- Lo は水が出ます。

⚠警告

- 60℃設定時は、やけどに注意する
- 給湯温度変更時は、他の混合水栓の使用状況を確認する

「浴室優先」を設定していても、「チャイルドロック」を設定すると「浴室優先」は一時的に解除され、台所リモコンでのみ給湯温度の変更ができるようになります。他の人が入浴しているときに、給湯温度を変えないよう充分注意してください。 P32

■ 浴室優先のわけ…

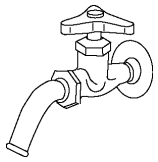
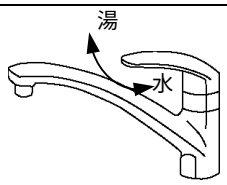
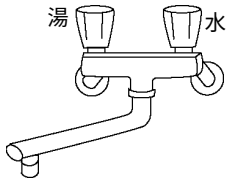
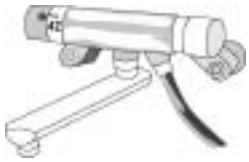
シャワー使用など浴室でお湯を使用している最中に、台所リモコンで給湯温度を変更すると非常に危険です。このため、ふろリモコンに「浴室優先」設定を設け、台所リモコンでの給湯温度の変更を制限しています。

お知らせ

・タンク内の湯温が低い場合、設定温度の湯は出ません。
・タンクの給水圧力が変動したり、ふろ湯はり中や 2 か所以上で給湯を使用すると、湯温や湯量変動することがあります。

混合栓　こぼればなし

温水器を安全、便利にご使用いただくためには、各給湯個所に取り付ける混合栓（蛇口）も大切な役割があります。ご家庭で一般的にお使いになる混合栓には下表のような種類があります。

	(単水栓)	シングルレバー	ツーハンドル	サーモスタット付
外　観				
概　要	お湯または水専用の水栓です。お湯の場合、温水器で設定した温度のお湯がそのまま出ます。	レバーを左右に操作して温度調節を、レバーを上下に操作して湯量の調節を行います。	お湯側、水側それぞれのハンドルを操作してお湯の温度や湯量を調節します。	混合水栓部で温度の設定ができます。シングルレバー、ツーハンドルに比べ温度の変化が少なくなります。

・シングルレバーの混合栓は、出湯、停止、温度や湯量の調節が簡単にできるので台所やシャンプー機能のない洗面所に向いています。

・サーモスタット付混合栓は、おふろやシャンプー機能付の洗面台で使用します。お湯を直接からだや頭にかけますので、あやまって熱い湯がでると大変危険です。サーモスタット付混合栓は、出湯温度が安定しやすく、より安全にお湯をご使用いただけます。

（温水器側の設定温度を混合栓設定温度に比べ何度高くするのかについては、ご使用の混合栓の取扱説明書をご参照ください）

（例）混合栓設定温度が 40℃の場合、温水器の設定温度は 48℃

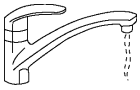
■ 混合栓の上手な使い方

1. レバー、ハンドルの開閉は水側からゆっくりと

・他の場所から給湯温度を変更している場合もあります。混合栓を開く時は、水側から開き湯温を確かめながらお湯を出します。

・給湯中に設定温度を変えたり、給湯量(混合栓の開き具合)を変えたときや、一旦給湯を止めたあと短時間の内に再度使用する場合、設定温度になるまでにしばらく時間がかかります。

2. 適度な流量で使用する

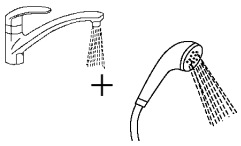


流量が少ないと

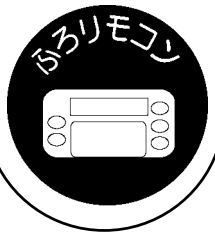
流量が極端に少ないと、温度が不安定になったり水が出たりします。

流量が多いと

一度に大量にお湯をだしたり、シャワーと台所など同時に使用すると温度が低くなることがあります。



おふろの使い方



おふろの準備と機能一覧

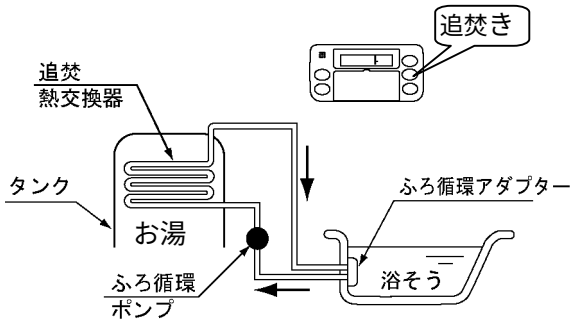
おふろの準備	湯はり温度や水位などを設定する	湯温 水位 ふろ自動時間	湯はり温度を設定します。 湯はりの水位を設定します。 湯はり後、自動で温度と水位を保つ時間を設定します。	P22 P22 P23
	浴そうを確認する	ふた 排水栓	浴そうの排水栓をしてふたを閉じます	
ふろ自動運転	湯はり開始	ふろ自動 お湯はりをします	・【ふろ自動】ボタンを押します。ボタンのランプが点灯します。	P24
	湯はり中	ふろ ふろ湯はり中 42 ℃ ふろリモコン表示部	・ふろリモコン、台所リモコンの表示部に「ふろ湯はり中」が点灯。 ・湯はり中、状況によってふろリモコンの表示部に「追焚運転中」の表示が出ます。	
	湯はり終了	ピーピー・・ お湯はりが終了しました		
ふろ自動時間	自動で保温とたし湯をする	ふろリモコン表示部 状況により表示 ふろ 追焚運転中 02:30 42 ℃ 自動時間の残り時間を表示	お湯が冷めると：自動保温「追焚き」をします。 ふろリモコンに「追焚運転中」を表示します。 お湯が少なくなると：自動たし湯 湯はり温度のお湯をたし湯します。	P24
	「ふろ自動」運転終了	ふろ自動	【ふろ自動】ボタンのランプが消灯します。	
入浴中にできること	追焚き	追焚き	湯量はそのままで温度を高くします。	P26
	たし湯	たっぷり	湯はり温度のお湯を約 20L たしてお湯の量を増やします。	P27
	さし湯	さし湯	高温のお湯を約 20L 浴そうに入れて湯量を増やし、温度を高くします。	P27
	さし水	さし水	水を約 15L 浴そうに入れて温度を下げます。湯量が増えます。	P27

おふろを使うときのご注意とお願い

■ 追焚きのしくみとお願い

ふろ自動運転中や、ふろリモコンの【追焚き】ボタンを押して追焚きを開始すると、冷めたおふろのお湯をタンク上部の追焚きコイル(追焚き専用熱交換器)のパイプの中に通し、追焚コイルの外の熱いお湯で温めます。

追焚きをすると、タンクのお湯は冷めたおふろのお湯に熱を奪われて湯温が下がるので残湯量が少なくなります。



Point

● 長時間の追焚きは控えめに

特に冬期、前日の残り湯の沸かし直しは、タンクのお湯をたくさん使うので湯切れしやすくなります。湯はり温度と残り湯の温度差が大きい場合は、浴そうの湯を完全に抜いて湯はりをしてください。

● ふろ自動時間の設定は短めに

ふろ自動運転中は、おふろの温度が下がると自動で追焚きをします。ふろ自動時間は短めに設定するとともに、おふろを使い終わった後は、ふろ自動運転を解除してください。

ふろ自動運転中に（ふろ自動）を押すとふろ自動運転を解除します。

● 追焚きをするときの沸き上げ温度設定は

追焚きには、タンクの中にふろの湯温＋約５℃ぐらいの熱いお湯がないと、残湯量があっても追焚きに時間がかかったり、追焚きできないことがあります。追焚きをされるときの沸き上げ温度設定は「高」をおすすめします。（残湯量は、約 45℃以上のお湯の量を表示します）

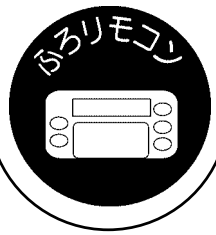
⚠ 警告

●入浴時は、ふろ循環アダプターから離れる。

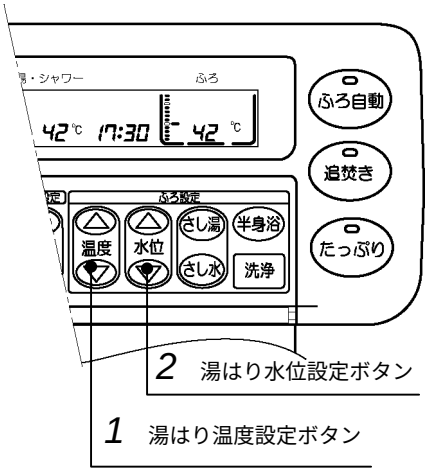
追焚きやさし湯などの時にあつい湯がでますので、やけどのおそれがあります。

- タンクのお湯の温度が低い場合、ふろ湯はりや追焚き、さし湯が途中で停止したり、設定より低い温度になることがあります。
- たし湯やさし水などのふろ機能動作中は、ふろ循環アダプターから泡がでることがありますが正常な動作です。
- ふろ機能開始時は、しばらく配管内に残っているお湯や水がでます。

ふろ湯はり温度と水位の設定



ふろ自動運転時のふろ温度と水位を設定します。設定した温度、水位で湯はりをした後もふろ自動運転中は自動保温、自動たし湯を行います。



1 湯はり温度の設定

を押して湯はり温度を設定します。

△を押すと温度が高くなります。
▽を押すと温度が低くなります。

温度表示は下記のように変化します。

Lo ⇔ 35℃～48℃
（1℃刻み）

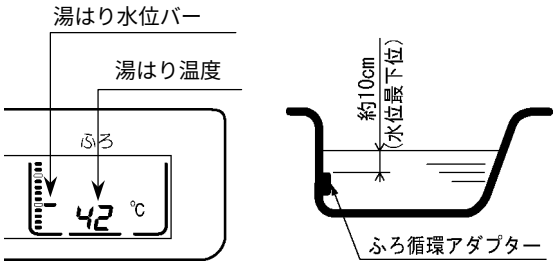
Lo は水はりをします。

2 湯はり水位の設定

を押して湯はり水位を設定します。

表示部の湯はり水位を示すバーが上下します。水位バーが最下位の時の水位は、ふろ循環アダプター上端より約 10cm 上になります。

△ を押すと約 3cm ずつ水位が上がります。
▽ を押すと約 3cm ずつ水位が下がります。



設定値は目安です

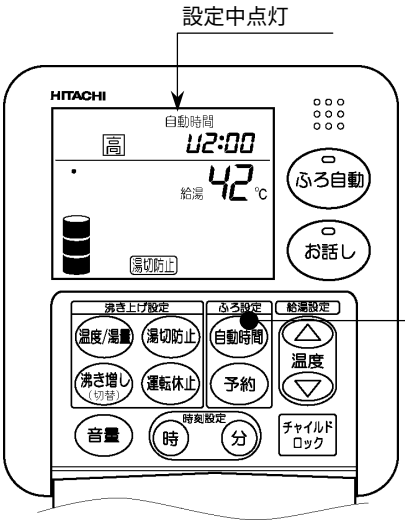
●設定した湯はり温度は、配管の長さ・保温状態や浴そうの放熱により若干変動します。湯はり後の温度が低い場合は、次回から湯はり温度を高くしてください。

●湯はり水位は、浴そうの形状によって異なる場合があります。最初の数回はご家庭の浴そうに合わせて設定してください。

ふろ自動時間の設定

ふろ自動運転する時間を設定します。

ふろ湯はり後、自動で保温とたし湯を行う時間を設定します。
30 分単位で最長 6 時間まで設定できます。



1 設定開始

を押す。

時刻表示部に現在設定されている自動時間が表示されます。

自動時間
U0:00

（※お買い上げ時の設定は 0 時間です。ふろ湯はり後、自動で追焚き・たし湯を行いません）

2 自動運転時間を設定する

を続けて押す。

押すたびに、設定時間が 30 分ずつ繰り上がります。

U0:00 ⇒ U0:30 … U6:00

3 設定完了

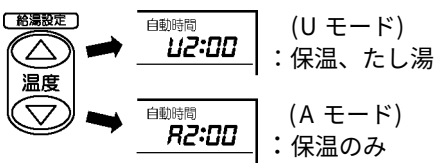
ボタンを押し終わって、約５秒後に現在時刻表示になり設定を完了します。

U0:00 以外を設定したとき：「設定されました」
U0:00 のとき　　：「解除されました」

と、音声でお知らせします。

Point：自動で保温のみ行う場合

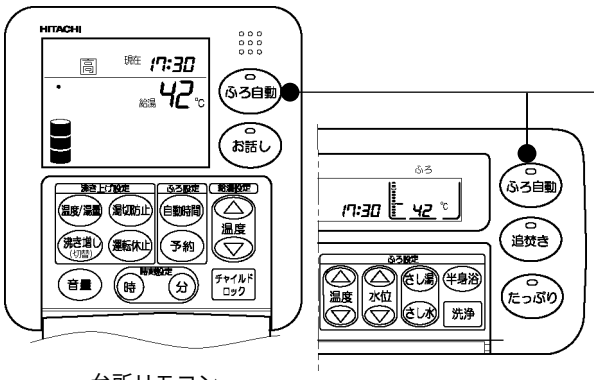
自動時間 ボタンを押したあと続けて給湯温度の【△】、【▽】ボタンを押すと、U モード（保温＋たし湯）、A モード（保温のみ）を切り替えることができます。



A モードでふろ自動運転時間を設定すると、保温のみを行います。ジェットバスなど、浴そうの水位変動が大きい場合は、A モードでご使用ください。

ふろ湯はり（ふろ自動運転）のしかた

- ふろ自動 を押すだけで、あらかじめ設定した温度、水位で湯はりを行います。
  湯はり終了後は、自動で保温、たし湯を行います。
- 湯はりは台所リモコン、ふろリモコンのどちらからでも行えます。



台所リモコン　　ふろリモコン

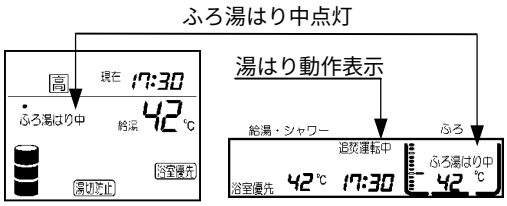
1 おふろの準備

浴そうの排水栓を閉じてふたをします。
残り湯からも湯はりができます。

2 湯はり開始

を押す。

ランプが点灯し、「お湯はりをします」と音声でお知らせします。
台所リモコン・ふろリモコンに「ふろ湯はり中」が点灯します。



台所リモコン表示部　　ふろリモコン表示部

⚠ 警告

湯はり中に入浴しない
・高温の湯が出て、やけどすることがあります。

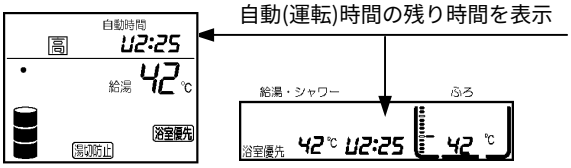
⚠ 警告

●入浴時は、ふろ循環アダプターから離れる。

追焚きやさし湯などの時に高温の湯が出て、やけどすることがあります。

3 湯はり完了

設定した湯はり温度、湯はり水位になるとふろ湯はりを停止します。「お湯はりが終了しました」と音声でお知らせします。



台所リモコン表示部　　ふろリモコン表示部

4 自動保温・たし湯

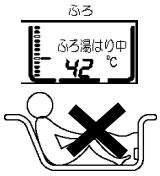
設定された時間、自動で保温とたし湯を行います。
台所リモコン・ふろリモコンの時刻表示部に自動(運転)時間の残り時間を表示します。残り時間が0になるとふろ自動運転を終了します。

（お買い上げ時、ふろ自動時間の設定は 0 時間です。ふろ湯はり終了後は、自動での保温・たし湯は行いません）

P23

湯はり中に･･･

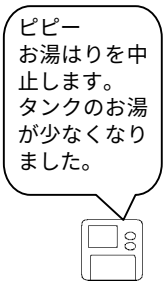
湯はり中に入浴しない



湯はり中は、浴そうに入らないでください。湯はり水位が低くなるなど、正常に湯はりできないことがあります。

湯はりが中断する

湯はり中は、湯はりの温度や水位を確認するために中断します。



湯はりが途中で止まる

タンク内の温度が低い場合、残湯量があっても湯はりができないことがあります。沸き増しをしてください。 P16

5 途中で止めたいとき

ふろ自動運転中に ふろ自動 ボタンを押すとふろ自動運転を停止します。

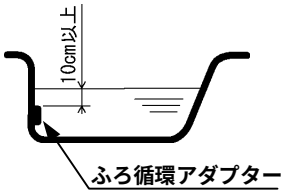
6 入浴が終わったら

ふろ自動時間が残っている場合は ふろ自動 ボタンを押してふろ自動運転を停止してください。

自動運転を継続していると、必要のない追焚きをしてお湯を使ってしまいます。

お願い

冬期は、凍結防止のため残り湯をふろ循環アダプター上端より10cm 以上残しておいてください。 P36



外気温度が下がると、ふろ配管に浴そうの湯を自動で循環させて凍結を防止します。

お知らせ

ふろ自動運転(保温)終了後に入浴すると、凍結防止運転時にふろ循環アダプターから冷めた湯が出てくる場合があります。入浴時は、再度「ふろ自動運転(保温)」を行ってください。

残り湯から湯はりする場合のご注意

本製品は、残り湯があっても正常に湯はりできますが、下記の点にご注意ください。

- 冬期、前日の残り湯からの沸かし直しはタンクのお湯をたくさん使うので湯切れの原因になる場合があります。
- 残り湯の水位が循環アダプターの上端位置付近にある場合は、正常に湯はりが動作しないことがあります。このような場合は、お湯を少し抜いてください。

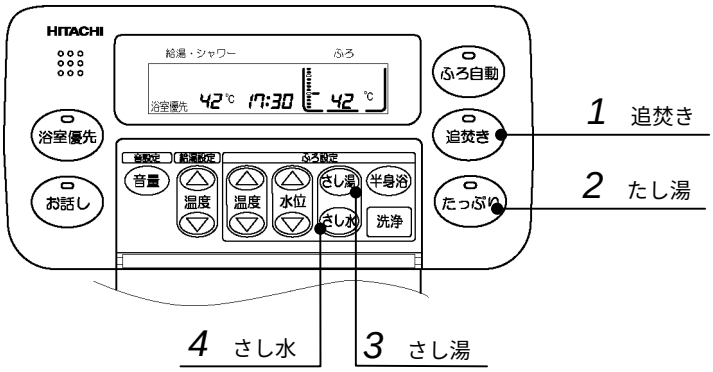
お知らせ

- 湯はり中に、シャワーや台所などでお湯を使うと湯はり時間が長くなることがあります。
- タンク内の温度が低いときや、湯はりと給湯の温度差によっては、湯はり中にシャワーや台所などでお湯を使うとリモコンの「給湯優先中」表示が点滅して湯はりを中断することがあります。

入浴中にできること

おふろに入っているときにできること

	機能名	機　　能	操作ボタン	備　考
1	追焚き	湯量はそのままで温度を高くします	追焚き	
2	たし湯	湯はり温度のお湯を約 20L たします	たっぷり	操作後は、浴そうの湯量が多くなります。
3	さし湯	高温のお湯を約 20L たして温度を上げます	さし湯	
4	さし水	約 15L 水をたしておふろの温度を下げます	さし水	



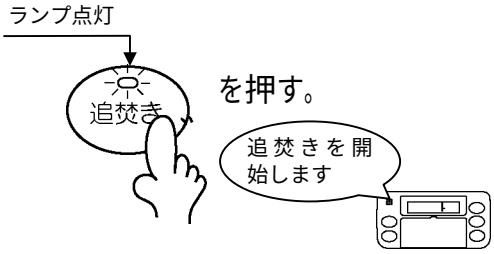
- いずれの動作も正常に終了すると「ピー」と音でお知らせします。
- 動作時は、ふろ循環アダプターから離れてください。高温のお湯や冷たい水が出ます。

- 動作時は、ふろ循環アダプターから泡が出ることがあります。
- 動作開始後しばらくは、配管に残っているあつい湯や水が出ます。
- 残湯量があってもタンクのお湯の温度が低い時、動作を中止することがあります。「ピピー」と音でお知らせします。

1　追焚きをする

湯量はそのままで、あついおふろに入りたい時、冷めたおふろを沸かし直したい時に使用します。

- 湯温がふろ湯はり設定温度より低い場合、設定温度まで追焚きして自動停止します。
- 湯温がふろ湯はり設定温度以上の場合、約 2℃湯温が上昇するよう追焚きして自動停止します。
- 追焚きには、ふろ循環アダプター上端以上の水位が必要です。



⇨

⇨　途中で止めたいとき

もう一度 (追焚き) を押します。

(ランプが消灯します)

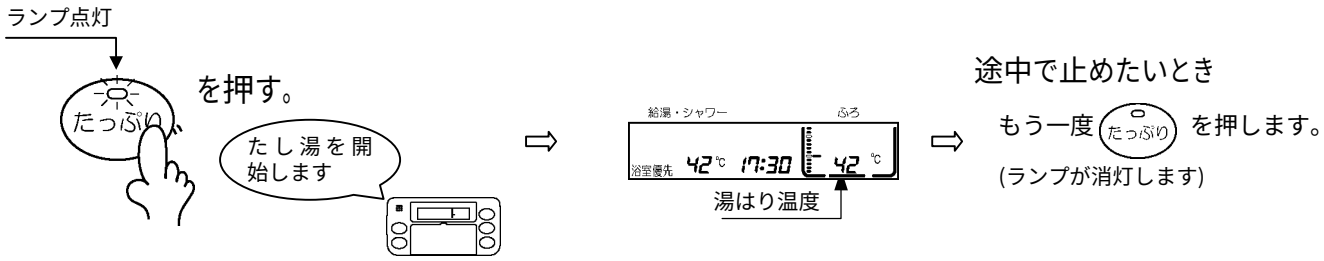
お知らせ

・追焚きをすると残湯量は少なくなります。 P21

・タンク内の温度が低い場合、残湯量の表示があっても追焚きができなかったり、途中で追焚きを停止することがあります。追焚きを多く使用される場合は「湯切防止」の設定をおすすめします。 P15

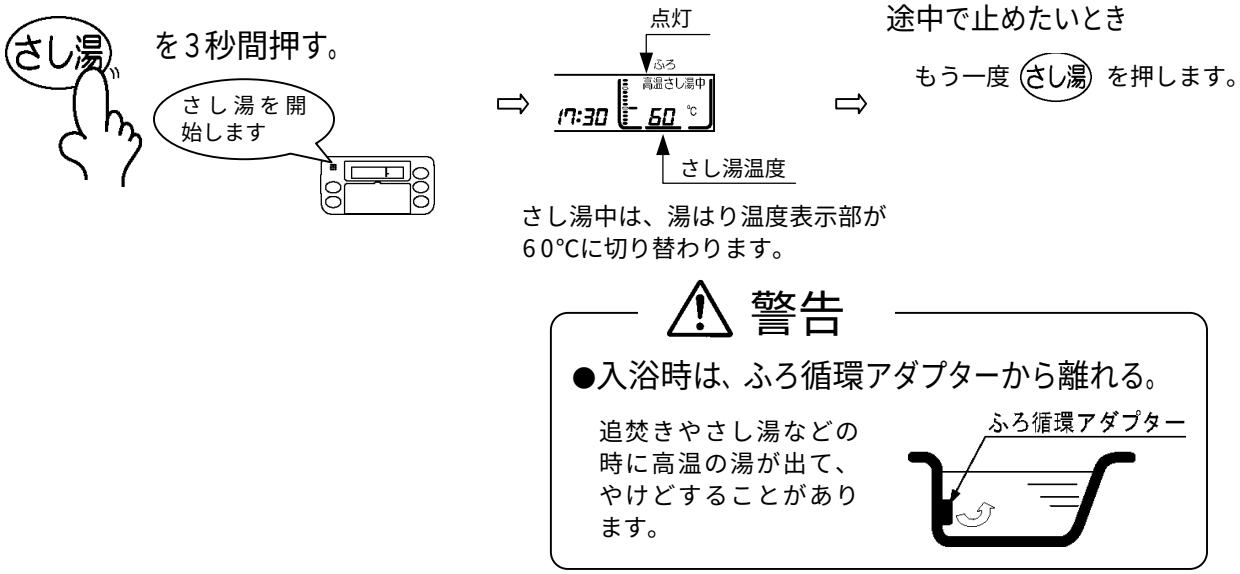
2 たし湯をする

お湯の量を増やしたいときに使用します。
湯はり温度のお湯を約 20L たして自動停止します。



3 さし湯をする

高温のお湯をたしておふろの温度を上げます。
約 60℃のお湯を約 20L たして自動停止します。



⚠ 警告

●入浴時は、ふろ循環アダプターから離れる。

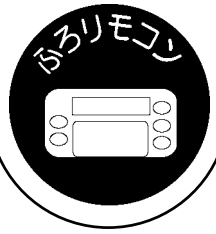
追焚きやさし湯などの時に高温の湯が出て、やけどすることがあります。

4 さし水をする

おふろの温度を下げたいときに使用します。
約 15L の水をおふろにたして自動停止します。

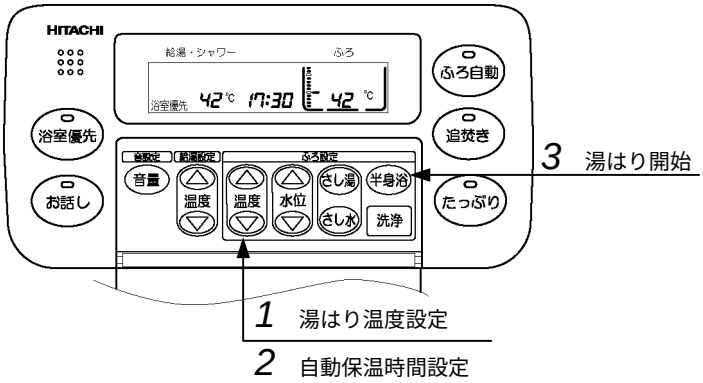
途中で止めたいとき
もう一度 さし水 を押します。

半身浴をする



半身浴をしたいとき

ワンタッチで、低温のお湯を少なめに湯はりします。
湯はり後は、設定時間の間、追焚きをして保温を行います。

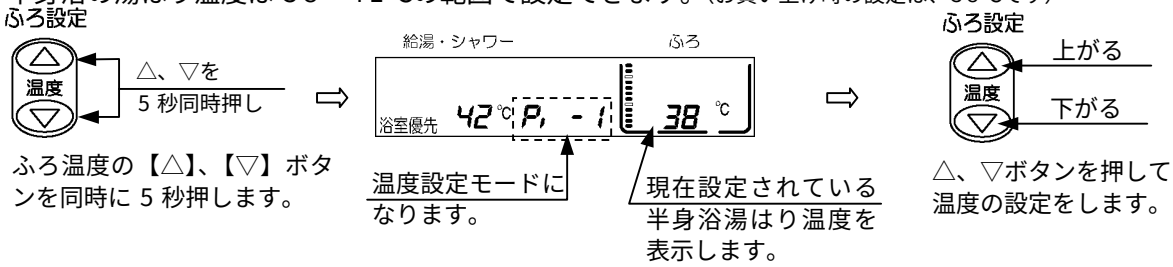


お知らせ

- 浴そうの湯をすべて抜いて排水栓をしてください。残り湯からの半身浴湯はりはできません。
- 湯はり温度、保温時間は一度設定すると次回からは【半身浴】ボタンを押すだけで同じ設定で湯はりできます。
- 半身浴の湯はり予約はできません。
- 自動運転中は、ふろリモコン・台所リモコンの【ふろ自動】ボタンは操作できません。
- 自動湯はり時の水位は一定です。ふろ循環アダプターの上端から約 10cm 上をめやすにお湯はりをします。

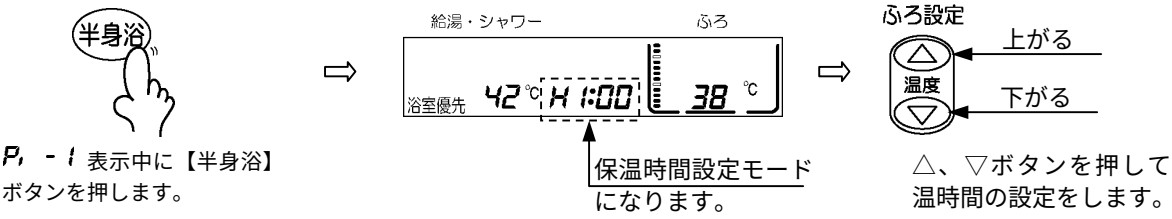
1 湯はり温度の設定

半身浴の湯はり温度は 38～41℃の範囲で設定できます。（お買い上げ時の設定は、38℃です）

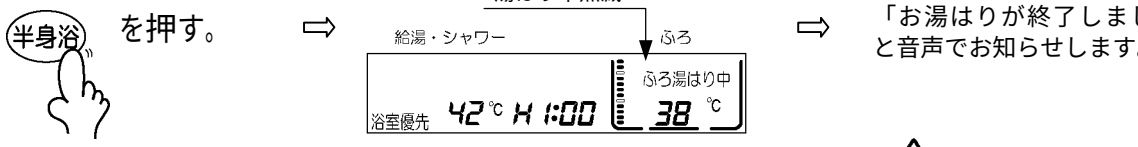


2 自動保温時間の設定

半身浴モードで湯はり後、1～4 時間の範囲で自動保温できます。（お買い上げ時の設定は、3 時間です）



3 湯はり開始



4 自動保温

湯はりが終了すると自動保温を開始します。ふろリモコンの時刻表示部に保温時間の残り時間を表示します。保温時間が終了すると時刻表示に戻ります。

⚠ 警告

- 湯はり中に入浴しない
- 入浴時は、ふろ循環アダプターから離れる。

高温の湯が出て、やけどすることがあります。

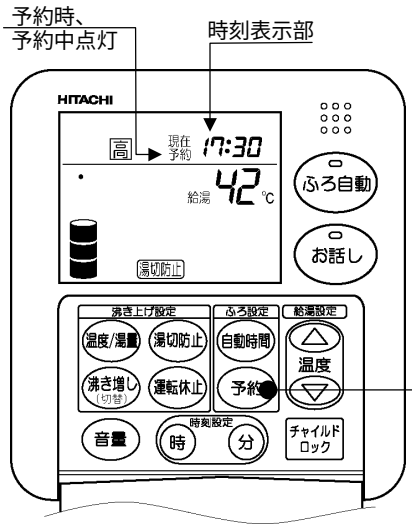
ふろ湯はり予約のしかた

台所リモコン

こんなとき

ふろ湯はり予約を設定すると予約した時刻に湯はりが完了し、おふろに入れます。

- ふろ湯はり予約は、湯はり完了の 1 時間以上前に設定してください。
- ふろ湯はり予約は、使用のつど設定してください。



1 おふろの準備

浴そうの排水栓を閉じふたをします。
残り湯があっても予約できます

2 設定開始

を押す。

時刻表示左側の「現在」が消灯し「予約」を表示し「：」が点滅から点灯に変わります。(現在の予約設定時刻を表示します。)

予約 18:30
「：」が点灯

3 予約時刻を設定する

時 分 を押して、湯はり完了時刻を設定します。

完了時刻は 10 分単位で予約できます。

予約 19:30

4 設定完了

時 分 のボタン操作を終えて約 5 秒後に設定を完了し、「：」が点滅して現在時刻を表示します。

「設定されました」と音声でお知らせします。

現在 予約 17:30
「：」が点滅
(通常表示)

Point

予約時間の確認と設定解除

ふろ湯はり予約時刻の確認と解除ができます。

現在 予約 17:30 — 予約中に

⇩

【予約】ボタンを押すと

⇩

予約 19:30 — 予約時刻を表示

⇩

続けて(5 秒以内)【予約】ボタンを押すと

⇩

現在 17:30 — ふろ湯はり予約を解除

お知らせ

- ふろ湯はり予約中に ふろ自動 を押すと自動運転を開始します。

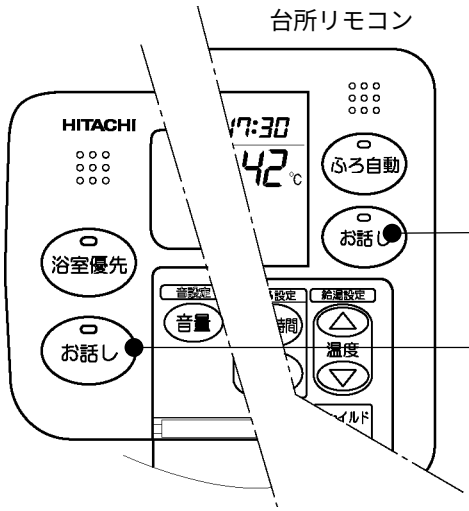
ご注意

- 現在時刻が合っていないと予約した時刻にふろ湯はりが完了しません。
- 水圧の変動などで、ふろ湯はり完了時刻が予約した時間とずれる場合があります。

インターホンを使う

ふろリモコンと台所リモコンの間で会話ができます。

ふろリモコン、台所リモコンのどちらからも呼び出せます。



1 呼び出し

を押す。

ピッピッピッと呼び出し音がなり、呼び出し側、相手側リモコンの【お話し】ボタンのランプが点灯します。

2 お話し

「お話し」モードになり、ふろリモコンと台所リモコンの間でお話しができます。

台所リモコンでは：リモコンに向かってそのままお話しください。

ふろリモコンでは：「お話し」ボタンを押しながらリモコンに向かってお話しください。

3 終了

約３０ 秒たつと【お話し】ボタンのランプが消灯し、自動的に終了します。

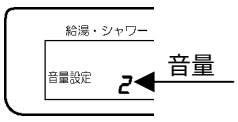
■ インターホンの音量を変更する

お話中に 音量 ボタンを押すと音量を変更できます。

相手の声が大きい時や聞取りにくい時に調整してください。

操作しているリモコン表示部が変わります

台所リモコンの場合



ふろリモコンの場合

音量 を押すたび音量の数字が変わります。

1(小) ⇒ 2(中) ⇒ 3(大)

会話をして音量を確認してください。ボタンを押し終わって約 10 秒後に設定が完了します。

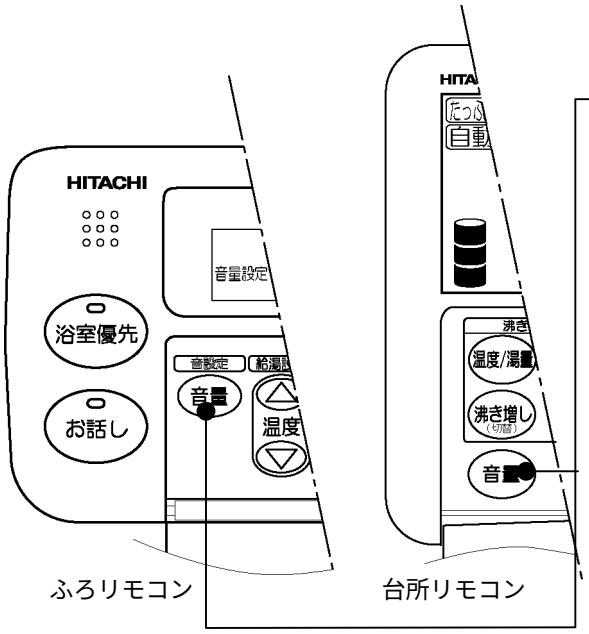
ご注意

- ふろと台所で同時にお話しすることはできません。どちらかが話し終わってから話してください。
- 会話の最初は音が途切れる場合があります。
- 雑音の大きい場所では、通話ができない場合があります。シャワーを止める、テレビの音量を下げるなどしてから通話を行ってください。
- 通話中にハウリング(キーンという音)がする場合は、インターホンの音量を下げてください。

音量を設定する

台所リモコン、ふろリモコンの音声ガイドの音量を設定します。

台所リモコン、ふろリモコンで別々の音量を設定できます。
音量は、小・中・大・切の 4 種類があります。切に設定しますと、音声ガイド、ボタンの操作音(ブザー)とも聞こえなくなります。



1 設定開始

を押す。
押すたびに、
操作しているリモコンの給湯温度表示部が

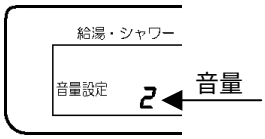
→1(小) ⇒ 2(中) ⇒ 3(大) ⇒ 0(切)

と切り替わります。音量を「ピピピ」のブザー音でお知らせします。

台所リモコン表示部

台所リモコンの場合

ふろリモコン表示部



ふろリモコンの場合

2 設定完了

ボタンを押し終わって、約１０秒後に設定を完了します。

■ 音声ガイドのみ「切」にする場合

音量 ボタンを 5 秒以上押すと、音声ガイドのみ「ON」-「OFF」を切り替えられます。

ON の場合 ：「音声ガイドを開始します」
OFF の場合：「音声ガイドを中止します」
と音声でお知らせします。

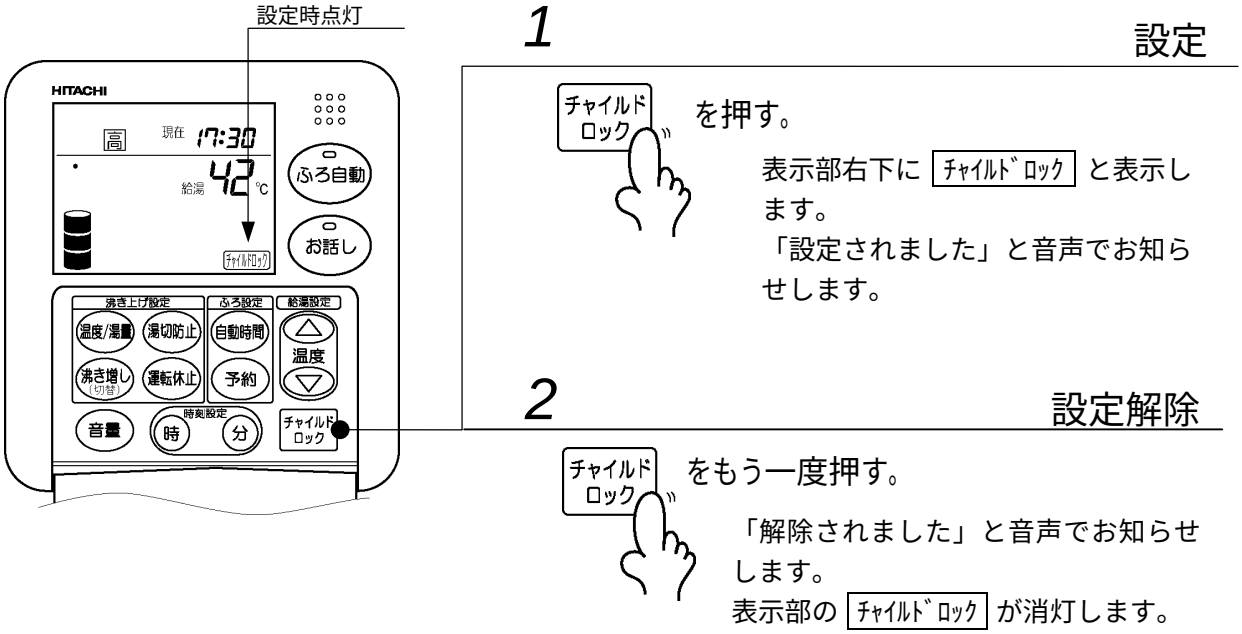
チャイルドロックのしかた

ふろリモコンの操作/設定を制限します。

台所リモコンでチャイルドロックを設定すると、ふろリモコンから設定の変更ができなくなります。誤って設定を変えることを防ぎます。

チャイルドロックを設定すると、ふろリモコンは操作できません

チャイルドロック作動中にふろリモコンを操作しますと、「チャイルドロックが作動しています」と音声でお知らせし、操作・設定を制限します。
チャイルドロック作動中は（お話し）（音量）だけが使用できます。



⚠ 警告

給湯温度変更時は、他の混合水栓の使用状況を確認する

ふろリモコンで 「浴室優先」 を設定していても、「チャイルドロック」を設定すると一時的に浴室優先を解除し、台所リモコンでのみ給湯温度の設定ができるようになります。 P18
（台所リモコン、ふろリモコンの 「浴室優先」 の表示が消えます。）

他の人が入浴している時には、給湯温度を変えないよう充分注意してください。

「チャイルドロック」を解除すると、台所リモコン、ふろリモコンに 「浴室優先」 が点灯し「浴室優先」設定に戻ります。

数日間お湯を使わないとき

こんなとき

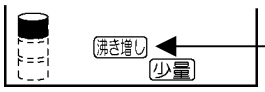
旅行などで数日間お湯を使用しないとき。

- タンクのお湯の沸き上げを停止することができます。
- 沸き上げ停止日数は 1 日～15 日まで設定できます。

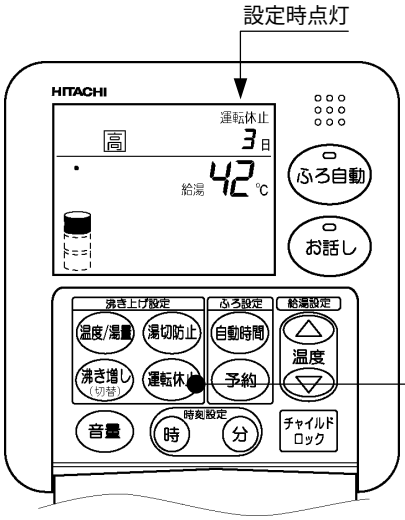
Point　運転休止日数の決め方

5 月 1 日出発して 5 月 5 日帰宅する 4 泊 5 日の旅行の場合。
出発日（5 月 1 日）に運転休止日数「3 日」を設定します。
1 日～3 日は運転休止し、4 日は沸き上げを行いますので、5 日の朝からお湯が使えます。
運転休止日数の表示は 1 日ごと減ります。

1　設定の前に



〔沸き増し〕が点灯している場合は、【沸き増し】ボタンを押して設定を解除します。



2　設定開始

運転休止 を押す。

時刻表示部に「運転休止○日」と表示します。

運転休止
1日

運転休止 を押すたびに 1 日繰り上がります。

→ 1 日 ⇒ 2 日・・・15 日 ⇒ 0日（解除）

3　設定終了

ボタンを押し終わって約 5 秒後に設定を完了します。「温水器の沸き上げを休止します」と音声でお知らせします。

ご注意

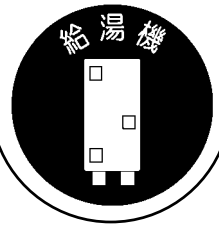
・冬期、凍結のおそれがある場合は、運転休止の設定はしないでください。
また、浴そうのお湯は残しておいてください。

P36

運転休止の解除は

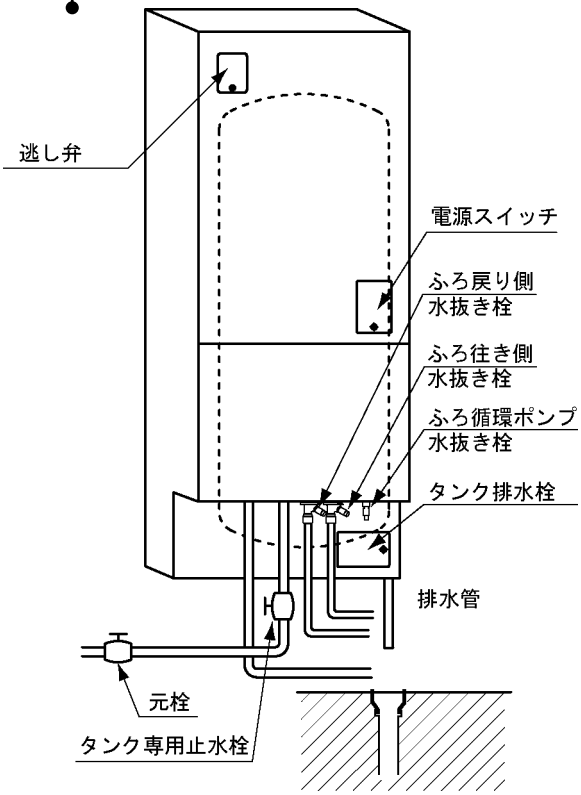
運転休止中に 運転休止 を押すと「解除されました」と音声でお知らせします。

タンクの排水のしかた



タンクの排水のしかた

１か月以上使用しないときは、運転を止め温水器の水を抜いてください。



1. 混合栓を開く

ぬるい水が出てくるまで開いておきます。タンク排水時に熱湯が排水されることを防止します。

2. 給湯温度を「Lo」に設定する

台所リモコンまたはふろリモコンで設定します。
「Lo」に設定しないと、再給水時にタンクが満水にならない場合があります。

3. タンクのお湯を排水する

①漏電遮断器の電源スイッチを 2 か所とも「切」にする。
②温水器専用止水栓を閉じる
　温水器への給水を止めます。
③逃し弁のレバーを上げる。
④タンク排水栓を開く。
　タンクの水を排水します。排水口から水があふれないよう排水栓の開き具合を調節してください。
⑤排水は約一時間～一時間半かかります。

⚠ 警告

やけどのおそれあり
高温の湯を排水することがあります。

4. 排水栓を閉じる

排水栓を閉じて逃し弁を下げてください。

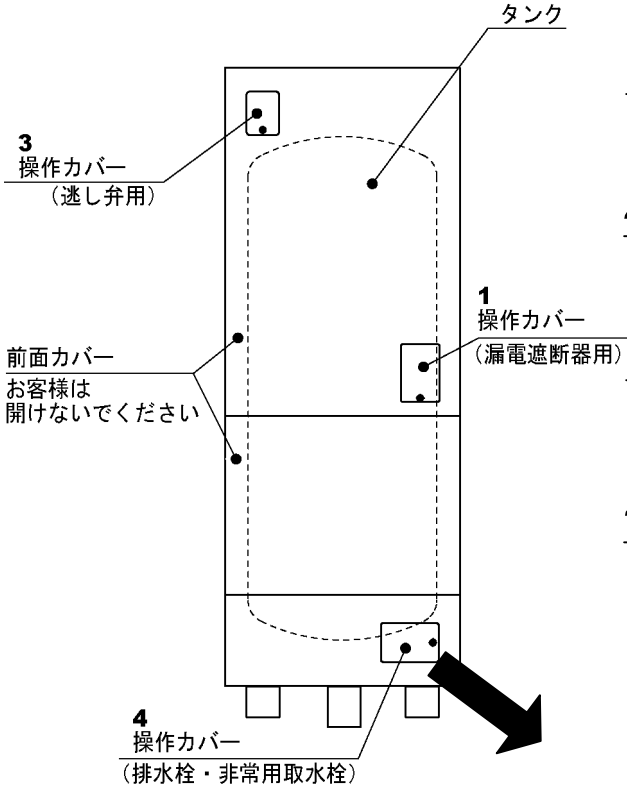
お願い

- 水抜き終了後、排水栓、各水抜き栓が閉まっていることを確認してください。
- 凍結するおそれの高い地域の場合は、お買い上げの販売店、工事店に完全な水抜き作業を依頼してください。本ページの水抜き作業を行っても、配管の一部に水が残り、凍結を完全に防止することはできません。

非常用水として使用する

万一、災害の時は

災害時などには、タンクのお湯を非常用生活用水として利用できます。
飲用はできません。やむを得ず飲用する場合は、必ず沸騰させてください。



1 電源スイッチを切る

漏電遮断器の電源スイッチ 2 か所を「切」にします。

2 温水器専用止水栓を閉じる

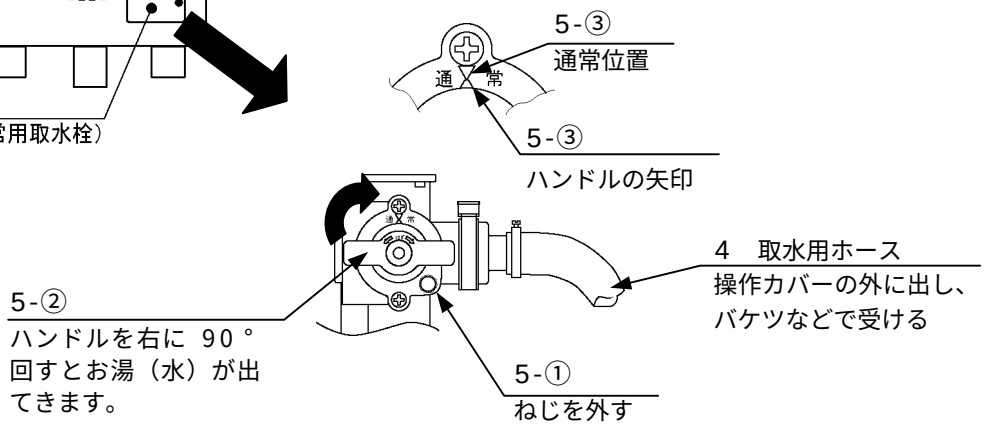
タンクへの給水を止めます。

3 逃し弁を開く

逃し弁のレバーを上げて開きます。タンクへ空気を入れ、取水できるようにします。

4 取水ホースを取り出す

操作カバーを開け、取水用ホースを取り出します。



5 タンク内のお湯（水）を出す

①ねじをゆるめ、取り外します。

②ハンドルを右に 90°回すとホースからお湯(水)が出ます。

③止めるときはハンドルを左に 90°回し、ハンドルの矢印を通常位置に合わせ、①で取り外したねじを取り付けてください。

⚠ 警告

・やけどに注意
取水中、熱湯(最高 90℃)が出る場合があります。

お知らせ

・ホースからは、お湯(水)が出てきますが、使いはじめは、湯あかなどが出ますのでしばらく洗い流してください。

お願い

・取水後は、取水栓が閉じていることを確認してください。
・再び温水器として使用するときは、タンクを満水にしてください。

P11

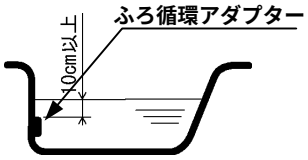
凍結防止について

各配管に保温工事がしてあっても、本体周囲温度が 0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損することがあります。
寒冷地だけでなく、暖かい地域でも凍結することがありますので、据付工事店へ相談して適切な凍結防止対策を行ってください。

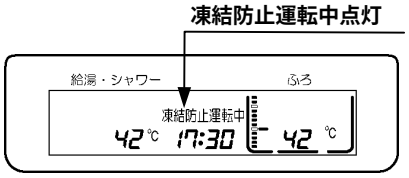
1 おふろのお湯はぬかないでください

Point

冬期は、凍結防止のため残り湯をふろ循環アダプター上端より 10cm 以上残しておいてください。



浴そうのお湯を、ふろ循環アダプター上部より 10cm 以上残しておきます。
外気温度が下がると、ふろ配管に浴そうの湯を自動で循環させて凍結を防止します。



ふろリモコン表示部

凍結防止運転中は、ふろリモコンに「凍結防止運転中」を表示します。

【循環ポンプを運転しますので運転音がします】

浴そうに残り湯がない場合、循環ポンプは運転しますが、ふろ配管の凍結防止はできませんのでご注意ください。また、この場合、ふろ配管内の水が浴そうに排出され、浴室でゴボゴボ音がします。

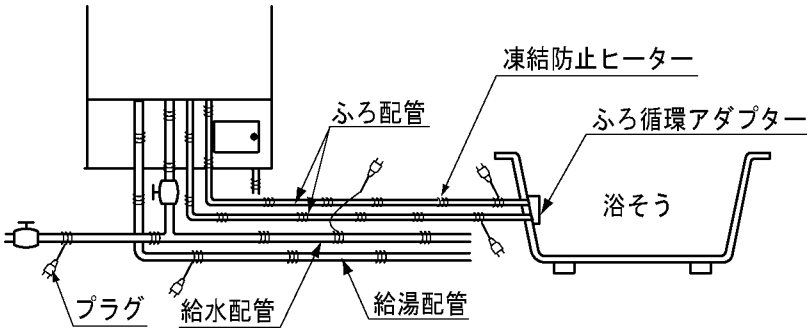
ふろ自動運転終了後に入浴すると、凍結防止運転時にふろ循環アダプターから冷めた湯が出てくる場合があります。入浴時は、「ふろ自動運転」を行ってください。

2 混合水栓を少し開いておく

①給湯温度を「Lo」に設定します。

②流水量を調節します。
各混合水栓を開け、わずかに水が出るように調節します。

3 凍結防止ヒーターを使う



① 凍結防止ヒーターが、左図のように巻かれていることを確認します。

② 使用時は、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。

※配管が凍結した場合は、給水止水栓を閉じて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

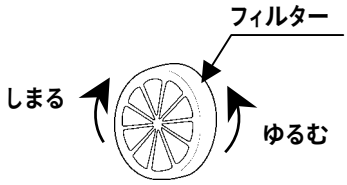
※凍結しない季節になったら、プラグをコンセントから抜いてください。

日常のお手入れと点検

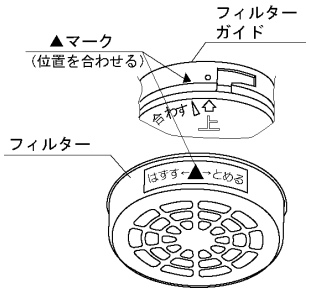
日常のお手入れ

■ ふろ循環アダプターの掃除

ふろ循環アダプターが汚れていると、湯はりなどのふろ機能が正常に動作しなかったり、汚れが浴そう内に流れ出したりすることがあります。こまめに掃除してください。



①浴そうのお湯を排水した後、ふろ循環アダプターのフィルターを外してください。
②歯ブラシなどを使用して水洗いしてください。
③元通り取り付けてください。
取り付け時は、フィルターガイドの『△』のマークにフィルターの『△』を合わせてはめ込み右に止まるまでまわしてください。フィルターは無理にはめ込まないでください。



■ リモコンの掃除

リモコンの表面が汚れたときは、水に濡らした布を固く絞って拭いてください。
ベンジン・シンナーなどは、リモコンの変形や変色の原因になりますので使用しないでください。

月に1度のお手入れと点検

■ 時刻の確認

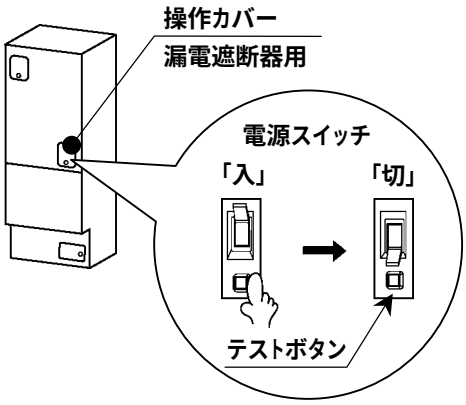
リモコンの時刻が合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。月に一度は時刻を確認し、正確な時刻に合わせてください。 P12

■ 漏電遮断器の点検

漏電遮断器は、万一漏電したとき自動的に電気を切るための安全装置です。

⚠ 警告

漏電遮断器の動作確認をする。
故障のまま使用すると感電することがあります。



①テストボタンを押す。
電源スイッチが「入」→「切」になれば正常です。
②電源スイッチを「入」に戻します。

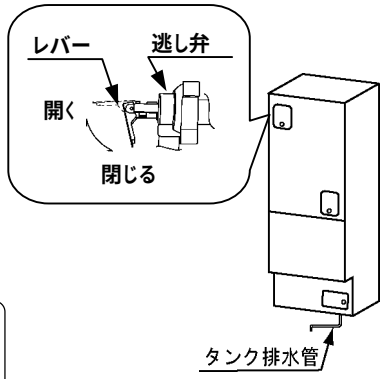
テストボタンを押しても「切」にならない場合は、電源ブレーカまたは電源スイッチを「切」にして、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■ 逃し弁の点検

逃し弁は沸き上げ時、膨張水を排出しタンク内が高圧になるのを防ぎます。逃し弁の点検は、沸き上げ時(台所リモコンに「沸き上げ中」が点灯)に行わないでください。

⚠ 警告
逃し弁点検時は、配管に手を触れない。手を触れるとやけどをすることがあります。

①タンク排水管からお湯(水)が出ていないことを確認する。
②逃し弁のレバーを上げて、タンク排水管からお湯(水)が出ることを確認する。
③逃し弁のレバーを下げてお湯(水)が止まることを確認する。お湯(水)が止まらないときは、レバーを２～３度上げ下げしてください。



レバーを上げたときにタンク排水管から、お湯(水)が出ない場合や、レバーが下がっているのにお湯(水)がでる場合は、弁類の故障が考えられます。
電源スイッチを「切」にしてお買い上げの販売店にご連絡ください。

・点検後は、必ず逃し弁のレバーを下げてください。
・沸き上げ中に、少量のお湯を排水するのは正常な動作です。

■ 配管の点検

温水器周囲が漏れていないか、保温材が傷んでいないか点検してください。
特に集合住宅（マンション）では、水が漏れると階下に被害を与えます。
ドレンホースから水がでていないことを確認してください。

■ タンクのそうじ

使用中、タンク底部に湯あかなどの沈でん物がたまります。
タンクの湯を排水することにより、タンク内の沈でん物を除去します。
タンクのそうじは、沸き上げ時(台所リモコンに「沸き上げ中」が点灯)に行わないでください。

①温水器専用止水栓を閉め、逃し弁のレバーを上げます。
②タンク排水栓を開けて約２分間排水してください。
③排水栓を閉じ、温水器専用止水栓を開けます。
④排水管から湯（逃し弁からの湯）がでてきたら、逃し弁のレバーを下げます。
⑤排水管から湯が出ないことを確認してください。湯が止まらない場合は逃し弁のレバーを 2～3 度上げ下げしてください。

⚠ 警告
タンクの排水時は、お湯に手を触れない。やけどをすることがあります。

半年に１回のお手入れ

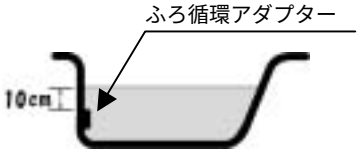
■ ふろ配管の洗浄

洗浄剤を使用して、ふろ配管を洗浄します。
ふろ配管への汚れの付着を軽減するため年 2 回程度、または汚れが浴そうに排出されるなど汚れが目立つ場合は、ふろ配管の洗浄を行ってください。

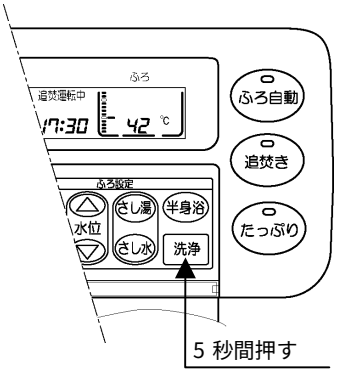
推奨洗浄剤

商品名：ジャバ（1 つ穴用）
発売元：ジョンソン株式会社

ふろ配管の洗浄を行うと、残湯量が少なくなります(タンク内の温度が下がります)。洗浄後、お湯を多く使用しないようなときに実施してください。



①入浴後、残り湯をふろ循環アダプター上端より 10cm 以上残しておく。
②浴そうに洗浄剤を入れる。
取扱については洗浄剤付属の説明書に従ってください。
③【洗浄】ボタンを５秒間押す。
・「洗浄を開始します」と音声でお知らせします。
・自動で約 10 分間、洗浄剤がふろ配管内を循環しふろ配管の洗浄を行います。（ふろリモコンに「追焚運転中」を表示）
・その後、約 3 分間注水して配管内のすすぎを行います。
④洗浄が終了すると、「ピー」と音で終了をお知らせします。
洗浄は、追焚き専用熱交換器も洗浄するので浴そうの温度は洗浄前より高くなります。
⑤浴そうの排水栓を開いて排水する。
⑥浴そうの掃除を行う。
浴そうには、洗浄剤が付着しますのでふろ配管洗浄後は浴そうの掃除をしてください。



■ 定期点検契約（有料）のおすすめ

本製品を長期間安心してお使いいただくために、3～4 年に 1 度、専門技術者による定期点検（有料）を行ってください。
なお、給水用具(逆流防止装置)に関しては（社）日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は 3～4 年に 1 回程度をおすすめします。
定期点検につきましては、販売店または当社サービスエンジニアリングセンタへご相談ください。
点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

定期点検の主な項目

項　目	内　容
据付状態の点検	・設置状態の点検・配管接続部の水漏れ点検 ・配管、その他の保温状態の点検 ・電気絶縁の点検
機能部品の点検	・電気部品（配線、導通、動作の確認）の点検 ・弁類の点検（減圧弁、逃し弁）
清掃	・タンク内の清掃（沈殿物の除去など） ・給水接続口のストレーナの清掃

＜消耗部品（有料）について＞
逃し弁、減圧弁、パッキン類、電動混合弁、ゴムホース、循環ポンプ、切換弁、センサー類、水流スイッチ、電磁弁は、消耗部品です。上記部品の交換時は、当社純正部品と交換ください。

停電のとき

停電復帰時、時刻がずれたり各リモコンの設定が変更されている場合がありますので、各リモコンの設定を確認してください。

● 停電復帰時のリモコンの設定は下記になります。
ご使用の状態に合わせて再設定してください。

項　目		リモコン設定値	説明ページ
台所リモコン	時刻	時刻がずれている場合があります	12
	チャイルドロック	解除されている場合があります	32
	その他	停電前の設定	各ページ
ふろリモコン		停電前の設定	各ページ

● 夜間時間帯に再通電した場合は、停電復帰後すぐに沸き上げを開始します。
● ふろ湯はり中の場合、解除されます。
● 停電中は、給湯･ふろ機能とも使用できません。

お願い

停電復帰時は、必ず台所リモコンの時刻を確認してください。
時刻が違っている場合は、時刻合わせをしてください。
時刻が正確でないと電気料金が割高になる場合があります。

断水のとき

断水のときは温水器専用止水栓および全ての混合栓、給湯専用蛇口を閉じてください。温水器専用止水栓や混合栓などが開いていると、再度送水されたときに混合栓から湯(水)が出てしまいます。

こんなときは故障ではありません

■ タンク排水管からお湯が出ている

沸き上げ中(台所リモコンに「沸き上げ中」を表示しているとき)は、タンク内の水がお湯になるときに膨張した分を排水します。正常な動作です。ただし、沸き上げ中でないときに、お湯や水が出る場合は弁類の故障が考えられますので点検してください。

■ 夜間時間帯になっても、沸き上げを行わない

給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐに沸き上げを行いません。深夜時間帯が終了する時刻に合わせて沸き上げを完了させます。（ピークシフト機能）

■ インターホンを使用するとキーンという音がする

リモコンの取り付け状態や場所により、キーンという大きな音(ハウリング)が発生することがあります。音量を中または小に下げてご使用ください。

■ インターホンが聞きとりにくい

会話は、リモコンから 30cm くらい離れて行ってください。離れすぎ・近づきすぎ、声が大きいなどの場合、相手のリモコンで会話が途切れたり、音が割れて聞きとりにくい場合があります。
また、周囲の雑音(シャワーやテレビなど)が大きいと相手の話す声が途切れることがあります。

寒くなると

■ ふろ循環アダプターからポンプの運転音がする

外気温が低いときは、凍結防止のためポンプを運転して浴そうの残り湯を循環させるので音がします。

P36

お湯を使っているとき

■ お湯に油が混じっている、お湯が臭い

お買い上げ直後は、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。

■ お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。

■ 設定温度のお湯がでない

・混合水栓から出るお湯は、配管材の放熱によって低くなることがあります。
・タンクのお湯の温度が設定した給湯温度より低い場合、設定温度のお湯はでません。「湯切防止」「沸き増し」を設定してください。

P15 P16

おふろが・・・・・

■ 浴そうのお湯が青く見える

光の波長や、浴そうの色によって浴そうのお湯が青く見えることがあります。また、配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンが、石けん成分と反応して浴そうのふちや、洗面用具などが青くなることがありますが異常ではありません。

■ ふろ循環アダプターから汚れが出る

ふろ配管内に溜まった汚れを排出することがあります。年に 2 回はふろ配管の洗浄をしてください。

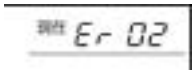
P39

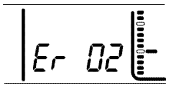
■ 断続的に湯はりを行う

・湯はり中は、温度や水位確認のため何度か湯はりを止めますが正常な動作です。
・湯はり中に台所などでお湯を使うと、使い終わるまで湯はりを待機することがあります。

点検表示のみかたと処置

点検が必要な状況になった場合、各リモコンの時刻表示部に記号が表示されます。

台所リモコン 

ふろリモコン 

■下記のエラー記号が表示される場合は、処置をしてください。

記号	現象	原因	処置
Er 04 Er 10	タンクに水がない	温水器専用止水栓が閉じている。	温水器専用止水栓を開けてください。
		非常用水などでタンクの湯を使用した。	タンクを満水にしてください。 P11
Er 15	ふろ湯はりができない。	貯湯タンクユニットへ水の供給がされていない。	温水器専用止水栓を全開にしてください。
		断水している	断水が終わるまで待ってください。
Er 23 C 23	・ふろ湯はりができない。 ・自動運転中にたし湯ができない。	浴そうの排水栓をしていない。	浴そうの排水栓を閉じてください。
		ふろ循環アダプターのフィルターが目づまりしている。	ふろ循環アダプターのフィルターを掃除してください。 P37
		ふろ自動運転中に浴そうの排水栓を抜いた。	ふろ自動運転中に排水栓を抜かないでください。
		ふろ自動運転中に、浴そうのお湯を洗濯機に使うなど多量に使用した。	ふろ自動運転中は、多量のお湯を使用しないでください。

Er15、Er23、C23 が表示された場合、記載の処置を施した後【ふろ自動】ボタンを押してください。記号表示部が時刻表示に戻り、通常通り使用できるようになります。
(該当する原因がない場合は、お買い上げの販売店または空調修理コールセンタにご連絡ください。)

■上記以外の記号が表示される場合は、お買い上げの販売店に連絡ください。

故障かなと思ったら

こんなときは調べてみましょう

症　　状	原　　因	処　　置
リモコンの表示部が消えている（電源が入らない）	自動消灯している（ふろリモコン）	ふろリモコンのいずれかのボタンを押すと点灯します。押したボタンの動作を開始します。
	200V 電源ブレーカーが「切」になっている	電源ブレーカーを「入」にしてください。
	漏電遮断器の電源スイッチが「切」になっている	電源スイッチを「入」にしてください。再度「切」になる場合は、「切」のままお買い上げの販売店へご連絡ください。
	停電している	停電が終わるまで待ってください。
お湯が出ない お湯の出が悪い	温水器専用止水栓が閉じている	温水器専用止水栓を開いてください。
	断水している／給水圧が低い	断水が終わるのを待ってください。
	配管が凍結している	お買い上げの販売店へご連絡ください。
お湯がぬるい お湯が足りない(残湯量の表示が消えている)	運転休止の設定になっている。（台所リモコンに「運転休止」の表示がある）	・運転休止を解除してください。 ・沸き増しをしてください。
	沸き上げ温度の設定が低い	沸き上げ温度の設定を高くしてください。
	深夜時間帯にお湯をたくさん使用した	沸き増しをしてください。 深夜時間帯に湯はりなど大量のお湯を使うと、翌朝、充分に沸き上がらないことがあります。〔湯切防止〕を設定してください。
	いつもに比べてお湯をたくさん使用した	沸き増しをしてください。 お湯をたくさん使う予定があるときは、前日に沸き上げ温度の設定を高くし、湯切れ防止の設定をしてください。
湯はりができない	タンクにお湯がない(残湯量の表示が少ない)	残湯量の表示が２つ以上ないと湯はりが途中で止まることがあります。沸き増しを行ってから湯はりを行ってください。
追焚きができない	浴そうの湯が少ない	追焚きは、ふろ循環アダプター上端より 10cm 以上お湯があるときに使用できます。水位が低いときは、さし湯、たし湯を行ってください。
	タンクのお湯の温度が低い(残湯量の表示はでている)	沸き増しをしてください。残湯量は約 45℃以上のお湯の量を表示しますが、追焚きはタンクのお湯と熱交換するためタンクの湯は約 60℃以上必要です。
さし湯ができない	【さし湯】ボタンを 3 秒以上押していない	【さし湯】を３秒以上押してください。
	タンクのお湯の温度が低い(残湯量の表示はでている)	沸き増しをしてください。さし湯は、タンクに約 60℃以上のお湯が必要です。
浴そうのお湯があつい	湯はり温度の設定が高い	湯はり湯温の設定を低くしてください。 またはさし水をしてください。
	追焚き中	追焚きを中止してください。
浴そうのお湯がぬるい	湯はり湯温の設定が低い	湯はり湯温の設定を高くしてください。 または追焚きをしてください。
浴そうのお湯が少ない	湯はり水位の設定が低い	湯はり水位の設定を高くしてください。 またはたし湯をしてください。
浴そうのお湯が多い	湯はり水位の設定が高い	湯はり水位の設定を低くしてください。
台所リモコンで給湯温度の変更ができない	浴室優先が設定されている（リモコンに「浴室優先」が表示されている）	ふろリモコンで浴室優先を解除してください。 P18
ふろリモコンで温度の変更などボタン操作ができない	チャイルドロックが設定されている(台所リモコンに「チャイルドロック」が表示されている)	台所リモコンでチャイルドロックを解除してください。 P32
音声ガイドがでない	音声ガイド OFF の設定になっている	【音量】ボタンを 5 秒以上押して、「音声ガイドを開始します」の設定にしてください。
	音量設定が０(切)になっている	0(切)以外の音量を設定してください。 P31

症　　状	原　　因	処　　置
リモコンを操作しても、操作音がでない	音量設定が０(切)になっている	0(切)以外の音量を設定してください。 P31
タンク排水管から水が出ている	沸き上げ中に膨張水の排出を行っている	沸き上げ中は、タンク内の水の膨張水を排水します。通常一晩で １０Ｌ～２０Ｌ排水するのが正常です。
	逃し弁など弁類の故障です	逃し弁の点検を行なってください。 P37

音声ガイド一覧表

■ リモコン操作時の音声ガイドは下記です。

操　作	ふろ リモコン	台所 リモコン	状　　態	音　　声
ふろ自動（自動湯はり）	○	○	開始時	お湯はりをします
	○	○	終了時	電子音（ピー）５回、お湯はりが終了しました
	○	○	異常終了時	電子音（ピピー）１回、お湯はりを中止します
	○	○	浴そうの栓抜け	電子音（ピピー）１回、お湯はりを中止します おふろの栓を確認してください
	○	○	タンクの湯量不足	電子音（ピピー）１回、お湯はりを中止します タンクのお湯が少なくなりました
	○	○	中止（途中解除）	電子音（ピピー）１回、お湯はりを中止します
追焚き	○		開始時	追焚きを開始します
	○		異常終了時	電子音（ピピー）
	○		終了時	電子音（ピー）
たっぷり（たし湯）	○		開始時	たし湯を開始します
	○		異常終了時	電子音（ピピー）
	○		終了時	電子音（ピー）
さし湯	○		開始時	さし湯を開始します
	○		異常終了時	電子音（ピピー）
	○		終了時	電子音（ピー）
さし水	○		開始時	ぬるくを開始します
	○		異常終了時	電子音（ピピー）
	○		終了時	電子音（ピー）
お話し	○	○	開始時	呼び出し音（ピピピ）３回
			終了時	―
半身浴	○	○	残湯あり	浴槽の水を抜いて、栓をしてください
	○		開始時	電子音（ピッ）1回
	○	○	終了時	電子音（ピー）1回 お湯張りが終了しました
浴室優先	○		設定時	設定されました
		○	優先権の無いﾘﾓｺﾝで操作	ピピッ　変更できません ふろリモコンの優先ボタンを押してください
	○		解除時	解除されました
給湯温度設定	○	○	６０℃設定時	熱いお湯がでます。ご注意ください
時刻設定時		○	時刻設定完了	設定されました
音量変更	○	○	標準	ピピピ（ブザー音量中）
	○	○	最大	ピピピ（ブザー音量大）
	○	○	最少	ピピピ（ブザー音量小）
音声ガイド	○	○	設定時	音声ガイドを開始します
	○	○	解除時	音声ガイドを中止します
運転休止		○	設定時	温水器の沸き上げを休止します
		○	解除時	解除されました
ふろ予約		○	設定時	設定されました
		○	解除時	解除されました
洗浄	○		設定時	洗浄を開始します
	○		異常終了時	電子音（ピピー）
	○		終了時	電子音（ピー）
沸き上げ設定		○	設定変更時	設定されました
沸き増し		○	設定時	設定されました
		○	解除時	解除されました
湯切れ防止		○	設定時	設定されました
		○	解除時	解除されました
チャイルドロック		○	設定時	設定されました
		○	解除時	解除されました
	○		作動中にふろﾘﾓｺﾝ操作	ピピッ チャイルドロックが作動しています
ふろ自動時間		○	設定時	設定されました
		○	解除時	解除されました
操作キー（△▼以外）	○	○	操作時	ピッ
△	○	○	操作時	プッ
▼	○	○	操作時	ブッ
操作キー	○	○	受付禁止時	ピピッ

仕様

		仕様			
型式名		BE-F37CW BE-F37CWBL BE-F37CWU BE-F37CWUBL	BE-F46CW BE-F46CWBL BE-F46CWU BE-F46CWUBL	BE-F56CW BE-F56CWBL BE-F56CWU BE-F56CWUBL	BE-F46CWULB BE-F46CWULBBL
用途		戸建住宅用			集合住宅用
設置場所		屋外･屋内兼用タイプ			
外形寸法	高さ	1835mm	2165mm	2182mm	1830mm
	幅	625mm		685mm	
	奥行	730mm		790mm	
電源	時間帯別電灯※1	単相 200V, 50/60Hz (ヒーター･制御用)			
	深夜電力※2	単相 200V, 50/60Hz (ヒーター用)			
	昼間電力※2	単相 200V, 50/60Hz (制御用)			
消費電力	ヒーター用	4.4kW	5.4kW	6.4kW	5.4kW
	制御用	約 95W(50Hz)/124W(60Hz)			
タンク容量		370L	460L	560L	460L
沸き上げ温度		高:約 90℃ ／ 低:約 75℃ ／ 自動:約 75～90℃			
質量	製品	77 kg	88 kg	98 kg	88 kg
	満水時	447 kg	548 kg	658 kg	548 kg

※1 時間帯別電灯契約で運転する場合を示します。
※2 深夜電力契約 (8 時間通電制御) で運転する場合を示します。

愛情点検　長年ご使用のふろ全自動給湯型電気給湯機の点検を！

こんな症状はありませんか？			ご使用中止	
	• 本体設置場所がいつもぬれている • 時々漏電遮断器が『切』になる • お湯が早くなくなる その他の異常や故障がある	▶		故障や事故防止のため、電源ブレーカを切り、給水配管専用止水栓を閉じてから、販売店に点検をご相談ください。

保証とアフターサービス

■ 保証書（添付）

- 保証書は、必ず「お買い上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。（取扱説明書、据付工事説明書、明細書なども保証書と一緒に保管してください。）
- 保証期間は、お買い上げいただいた日から 1 年です。(タンクは５年です)
  ただし BL 認定品(型式末尾が“ BL ”のもの)の保証期間は、
  本体：2 年
  タンク：5 年
  ヒーター：3 年です。

■ 補修用性能部品の保有期間

補修用性能部品の保有期間は製造打切後 8 年です。ただし、BL 認定品(型式末尾が“ BL ”)のものは、10 年です。

※補修用性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。

■ 不明点や修理に関するご相談は

お買い上げ販売店または右記のサービスエンジニアリングセンタにご連絡ください。

■ 修理を依頼されるときは

- 販売店またはサービスエンジニアリングセンタへ下記を連絡ください。

  １．型式名（保証書に記載）
  ２．故障の状況
  ３．お名前、ご住所（付近の目印なども）、電話番号
  ４．販売店名

- 修理料金
  保証期間中：保証書の規定に従って修理させていただきます。
  保証期間がすぎている場合：修理によって使用できる場合は、お客様のご希望により有料修理いたします。

ご購入年月日	年　　月　　日
販売店	
	電話番号

■ 空調修理コールセンタ

(0120)649-020(携帯電話からも可)

受付時間/365 日/24 時間受付

■ 技術相談センタ

(0120)578-011(携帯電話からも可)

受付時間/9：00〜17:00(土日祭日を除く)

■ サービスエンジニアリングセンタ

受付時間/9：00〜17:00(土日祭日を除く)

北海道　(011)717-5146
〒060-0809
札幌市北区北 9 条西 3-10-1（小田ビル8階）

東北　(022)225-5972
〒980-0065
仙台市青葉区土樋 1-1-11

東京　(03)3649-3811
〒135-0016
東京都江東区東陽 5-29-17（住友不動産東陽ビル）

北陸　(076)429-6861
〒939-8214
富山市黒崎 627-3

中部　(0568)72-0131
〒485-0072
小牧市元町 4-66

関西　(06)6303-6159
〒532-0022
大阪市淀川区野中南 2-11-27

中国　(082)283-9374
〒735-0029
広島県安芸郡府中町茂陰 1-9-20

四国　(087)833-8701
〒760-0072
高松市花園町 1-1-5（花園ビル）

九州　(092)561-4854
〒815-0031
福岡市南区清水 4-9-17

※所在地/電話番号などは、予告無く変更することがありますのでご了承ください。

- **お客様が弊社にお電話でご連絡いただいた場合には、正確にご回答するために、通話内容を記録(録音など)させていただくことがあります。**
- **ご相談、ご依頼いただいた内容によっては、弊社のグループ会社に個人情報を提供し、対応させていただくことがあります。**

日立アプライアンス株式会社

〒105-0022　東京都港区海岸一丁目 16 番 1 号（ニューピア竹芝サウスタワー）